

第 1 2 5 回城山地区まちづくり会議全体会結果

日 時：令和 8 年 7 月 3 0 日（木）

午後 7 時～午後 9 時 1 5 分

会 場：城山総合事務所本館 2 階 B 会議室

出席者：2 1 名（欠席 4 名）

傍聴者：4 名

1 開 会 中島所長

2 代表あいさつ 林代表

3 行政等からの連絡事項

（１）（仮称）城山中央公園の名称アンケート調査の結果について

公園課の職員より資料に基づき説明がされた。

< 主な質問等 > ○委員からの質問等 ●公園課からの回答

○来年度、公園整備に関する予算額は決まっているのか。

●来年度についてはこれから予算要求をする予定であるため、決まってい
ないが、今年度は 1, 3 0 0 万円程の予算を計上しており、整備を進める予
定である。

（２）城山総合事務所駐車場整備工事について

事務局より資料に基づき説明がされた。

< 主な質問等 > ○委員からの質問等 ●事務局からの回答

○工事が終わると、駐車台数は何台停められるようになるのか。

●正確な数字は分からないが、4 0 ～ 4 5 台程度の駐車台数は確保できる予
定である。

○北駐車場は、工事完了後は別の用途で使うなどの考えはあるのか。

●今のところそのような予定はない。

○障害者等用駐車区画が 1 台あるということだが、その区画を物品の積み込
みで利用することは可能か。

●この区画は障害者等用駐車区画なので、物品の積み込み等には利用できな
い。物品の積み込みに利用できる区画は別に設けてある。

○駐車場整備工事の中には、E V 充電スタンドを設ける計画はあるか。

●ない。

4 議 題

(1) 令和8年度地域活性化事業交付金申請事業について

最初に、事務局から令和8年度相模原市地域活性化事業交付金制度の概要等について説明を受けた。

続いて、申請者から事業概要の説明を受け、質疑応答の後、当該事業に対するまちづくり会議としての意見を取りまとめた。

事業名：城山地区自治会加入促進事業（横断幕作成）

団体名：城山地区自治会連合会

(○委員の意見・質問、●申請者の回答、▲事務局の回答)

《主な意見・質問、回答》

○過去5年、自治会加入促進事業を実施しているが、6年目の申請は可能なのか。

▲地域活性化事業交付金交付要綱上、交付年限は5年となっているが、例外規定があり、「地域及び地域活動の情報発信及び広報に関する事業」に対する交付金で、当該事業に係る情報の更新が必要であると区長が認める場合は、直近の交付金交付年度から3年度を経過していれば交付できることとなっている。今回の事業は直近の交付が平成27年度であるため、交付は可能である。

○啓発物品はどのようなものを考えているか。これは情報更新にあたるのか。

●ウェットティッシュを考えている。横断幕は情報更新となるが、横断幕だけでは自治会加入促進の効果が薄いという指摘を市から受け、啓発物品も配布し、より一層の効果を期待している。

○自治会加入率の低下は全国的に起きていることで、社会問題になっている。どうして自治会加入率が低下しているのか、特に若い世代はなぜ自治会を敬遠するのか、自治会加入者を増やすにはどうすべきか、お考えがあれば教えていただきたい。

●自治会というものは、本来は地域の人たちの任意団体であり、個人の自由意思で加入を決めるものである。自治会加入率を上げることは目的にはならない筈である。しかし、行政上、自治会を地域の代表として捉えたい、行政からの情報伝達等を自治会を通して行いたい、という思いもあり、自治会の在り様を考えていかなければいけないと思う。ただ現状は、行政の伝達機構のような状態になってしまっていて、これが目標であってはならないと思う。地域住民の幸せを求める活動、地域自治、地域の問題解決をするべきで、その内容は各地域の特徴があってしかるべきである。若い世代が自治会を敬遠する理由としては、上の世代と若い世代では受けてきた

教育、社会の在り様が異なっていて、個人の価値観の違いがあり、自治会加入のメリットを求めてしまうことにある。本来はメリットを求めるものではなく、地域住民が地域の幸せを求める活動をすれば良いのだが、メリットを求める人たちから見ると、今の自治会活動はマッチしない。防災活動に関してはメリットを感じるかもしれないのでアピールできる部分ではある。今回の事業で、自治会の活動内容を知ってもらい、城山地区をPRして、一緒に地域のことを考えてくれる人たちを呼び込みたい。自治会が地域の課題解決に向けて行政と議論をして、行政と戦うぐらいの気持ちで取り組むべきだと思うが、これは少数派の考え方だと思う。

○自治会の年会費の負担も、自治会を敬遠する1つの要因になっていると思う。個人的には、自治会に何をしてほしいのか、ニーズを確認した上で活動をしないと、自治会は機能しなくなると思う。ニーズに1つずつ応えていく中で、自治会に貢献したい人が出てくるのではないかと思う。

《まちづくり会議としての意見》

- ・自治会加入率の低下は全国的な社会問題になっているので、実践的で効果的な事業内容にしてください。

(2) 第9期相模原市緑区区民会議委員について

事務局から区民会議の概要説明を受けた後、協議した結果、次のとおり推薦することとした。

第9期相模原市緑区区民会議委員 林和博 代表

(3) 令和8年度城山地区まちづくりを考える懇談会について

令和8年度城山地区まちづくりを考える懇談会実施に関するアンケート結果について、事務局から説明を受けた。

< 主な質問等 >

- ・アンケート結果では、懇談会を実施したいという回答が多かったので、実施することとしたい。
- ・懇談会のテーマを決めたいが、テーマに採用されなかった内容については、市に対する質問事項として書面で投げかけ、回答をもらっても良いと思う。
- ・夏祭りの経費削減については、懇談会のテーマとして市と話し合う内容ではなく、地域で解決していかなければいけない問題だと思う。
- ・(仮称)城山中央公園周辺の整備については、今年度、城山湖里地里山観光振興協議会を中心とした複数の団体によって、市長に対して出している要望書の内容に近い印象を受ける。城山湖市民健康の森構想という、城山湖周辺の

一体型整備による地域活性化を目指すものである。この要望書と同様の内容として、市へのアプローチを考えた方が良いと思う。

- ・城山地区の都市計画についての内容は、市長と懇談しても答えようのない話になってしまう可能性がある。国の制度上の課題もあり、懇談会のテーマとするのは難しい印象である。
- ・地域の居場所に関する内容が2つ、地域の要配慮者に関する内容が1つ、アンケート結果の一覧の中にある。昨年の懇談会のテーマであった地域の居場所づくりについて、今年も同様の内容をテーマとして、この3つの内容をまとめて懇談会のテーマとするのも良いかと思う。
- ・昨年の懇談会を受けて、地域の居場所のモデルケースがある田名に視察に行ったり、高校生や大学生との交流会を開催して若い人の意見を聞くなど、ステップを踏んできている。役員の方々に居場所づくりと要配慮者の内容をミックスしていただき、懇談会のテーマとするのが良いと思う。アンケート結果にあるそれ以外の内容については、文書として市に提出する必要があるのかどうか、検討の余地があると思う。
- ・公園課へ現状や今後の動きについて、説明を求めることは可能である。

《 結果 》

- ・上記意見を踏まえ役員会へ諮り、令和8年度城山地区まちづくりを考える懇談会のテーマを決定することとなった。
- ・市に対する質問事項等を文書で提出するかどうかは、次回のまちづくり会議で協議することとなった。

(4) 地域の居場所づくりについて

各グループ（グループA、グループB）に分かれ、「地域の居場所づくり」について「〇〇な居場所を実現すること」をテーマに、「各団体ができること」「課題（必要とされる支援）」の洗い出しをしてグループ討議による検討を行った。

《 主な意見 》

グループA

<各団体ができること>

- ・いろんな団体がそれぞれの活動内容を子どもに教えることで、自分の居場所となる活動が見つかるかもしれない。
- ・高齢者や障害者に関わる中では、ひきこもりの方がいればサロンやフリースクール等の情報を戸別訪問の際に伝え、なるべく外と関わりを持ってもらえるよう働きかけている。

<課題（必要とされる支援）>

- ・城山地区の住民に、必要な「居場所」のアンケートを取り、ニーズを把握した上で今後の方向性を決めた方が良い。そのニーズに対して、既存の居場所を活用して応えられるものなのか、新たな居場所を新設しないといけないのか、具体的な話が進むと思う。
- ・自分の体験で話をすると、子どもの頃いじめに遭っていた時に、状況が好転したきっかけは中学校の部活動だった。学校の先生に勧められて部活動に入り、そこが自分の居場所になり、関係性が広がっていった経験があるので、周りの大人のアドバイスは重要だと思う。
- ・居場所がなくて困っている人たちは、自分で居場所を探すことができないので、自分がどの居場所を必要としているかも答えられない。課題を見つけて居場所づくりをしている人たちはニーズを把握しているので、その層をターゲットにアンケートを取ることが必要だと思う。
- ・どの居場所が自分にとって必要かも分からない人たちに対しては、様々な居場所の情報を提供してあげることは可能だと思う。それで救われる人もいると思う。
- ・居場所づくりを実際に行っている、ニーズを把握している団体の立場で言うと、アンケートに答えるのはなかなか難しい。相談があつて訪問をしたり、地域の人からの情報提供で訪問をする等、限られたケースしか扱うことができないため、一部のニーズを把握しているにすぎない状態である。
- ・子どもたちからは、身体を動かすことができる広い公園が欲しいという声が多い。ボール遊び禁止の公園ばかりで、子ども居場所を奪っている一つの要因だと考えられる。
- ・ニーズを把握するためのアンケートについては、どのようなターゲットにどのような内容で行うのか、検討が必要である。

グループB

<各団体ができること>

- ・公民館では、中庭や玄関のフリースペース等では、テーブルやイス等を設置しコミュニケーションが図れる場所として活用している。また、公民館祭りでは、地域の人々の交流の場としての機能を果たしている。
- ・川尻八幡宮の近くに個人で子どもの居場所のようなお店をオープンしている。タウンニュースやインスタグラムで紹介されている。
- ・「ハッピーハンド」と「しろやまふれんず」は連携できそうだと感じている。子ども食堂の利用者は一定数いるため、子ども達が行き慣れていくうちに、不登校の子へも届くのではないかと思う。

＜課題（必要とされる支援）＞

- ・サークル活動は、同じ目的を持った人の集まりなので、自由参加することが難しい。（横断的な居場所ではない）
- ・イベント開催を周知することが難しい。チラシを配付しても、なかなか人が集まらなかったり応募が少なかったりする。
- ・シニアクラブでは、後継者不足の問題があり、地区ごとに固まってしまう顔ぶれが固定してしまっている。
- ・多世代での交流は難しいので、まちづくり会議がハブになって実現できたらいいと思う。
- ・行きたいと思う居場所事業があったとしても、そこまでの移動手段がない方がいると思う。社会福祉協議会や地域包括支援センターに移動支援の相談をしてみると良いかもしれない。
- ・学校に登校できている子へのサポート体制はあるが、他校との交流会などの場があっても良いと思う。
- ・不登校の子への関わりは、プライバシーの問題もあるので、慎重にするべきだと思う。近所に知られたくないと考える人もいる。
- ・地域の方が学校に関わる機会が減った。そういった機会が定期的になれば交流の機会が増え、顔の繋がりもできるため、多世代交流の促進になると思う。「場」より「機会」の創出が大事であり、総合的な学習の時間への参加を通して少しずつ関わりを増やしていくのも手だと思う。
- ・田名にある「和い輪い田名」のようなスペースがあれば、地域住民にとっての居場所になりうると思う。
- ・居場所の対象は子どもだけでなく、定年後の方の居場所も必要との声もある。また、子育ての悩みがある人や誰かと話したい人など、様々な交流を必要としている人がいる。
- ・今ある居場所を必要な人に選んでもらうためにも、自治会回覧等により情報を流していくことも必要だと思う。現状では、選択できるまでの情報がない。
- ・PTAとの連携を大事にするべきだと思う。
- ・11月29日（日）に湘南小学校で開催される出前公民館でモルックをやるので、そこでまちづくり会議が関わって取組をスタートしたい。

（５）その他

高野副代表より、11月29日（日）に湘南小学校で開催される出前公民館について話があり、モルックをやる予定とのこと。湘南小学校最後の年になるので、城山地区の人たちの思い出になるようなイベントにしたいとのこと。城山地区全域に声がけをする予定で、どの年齢の方でも参加できる多世代交流の

場になれば良いと考えており、まちづくり会議の委員の皆さんにもぜひご協力を
をお願いしたい、との話があった。

5 閉 会 高野副代表

以 上

第125回城山地区まちづくり会議出欠席者名簿

任期：令和8年4月27日～令和10年4月26日

番号	分野	団体名	役職等	委員氏名	出欠
1	地域関係	城山地区自治会連合会（会長）	代表	ハヤシ カズヒロ 林 和博	出席
2		城山地区自治会連合会（副会長）		カノ ヒロト 中野 秀人	出席
3		城山地区自治会連合会（副会長）		カンドウ ハジメ 神藤 元	出席
4		城山地区自治会連合会（川尻小学校区）		イノウエ トシユキ 井上 敏幸	出席
5		城山地区自治会連合会（湘南小学校区）		ナカザト ミギユキ 中里 右幸	欠席
6		城山地区自治会連合会（広陵小学校区）		ワタナベ マサシゲ 渡辺 政茂	出席
7		城山地区自治会連合会（広田小学校区）		シバヤ タカシ 渋谷 隆	欠席
8	保健・福祉関係	城山地区社会福祉協議会	副代表	コジマ 盛生 小島 盛生	出席
9		城山地区民生委員児童委員協議会		オオツカ ヒロヤス 大塚 洋保	出席
10		城山地区シニアクラブ連合会		アベ ヨウゾウ 阿部 晃三	出席
11		相模原市赤十字奉仕団城山分団		ソウダ マリコ 宗田 真理子	出席
12		城山地域包括支援センター		ハヤシタ カシ 林 多加史	出席
13	産業・経済関係	城山商工会		ウサミ トオル 宇佐美 徹	出席
14		城山観光協会		サクライ カオル 櫻井 かおる	出席
15	防犯・防災関係	安全・安心まちづくり推進協議会城山支部		スギモト ナオヒロ 杉本 直宏	出席
16		相模原市消防団北方面隊		ノグチ トシノリ 野口 敏徳	出席
17	教育関係	城山公民館運営協議会	副代表	タカノ アサエ 高野 朝枝	出席
18		PTA連絡協議会城山ブロック協議会		ヤシマ キョウタ 八島 清貴	出席
19		城山体育振興協議会		ヒグチ タモツ 樋口 保	出席
20		城山地区小中学校長情報連絡会		イシナガ イズル 石長 出	欠席
21		神奈川県立相模原城山高等学校		ヒグチ カズタカ 樋口 一孝	出席
22		法政大学 ソーシャル・イノベーションセンター		モトノ ナオコ 本野 直子	出席
23	有識者			カネコ ナオミ 金子 直美	出席
24				カタクラ リエ 片倉 理恵	欠席
25				キクチ ヨウタ 菊地 庸太	出席

出席者数 21人

欠席者数 4人

第125回城山地区まちづくり会議 全体会次第

日 時 令和8年7月30日（木）

午後7時

会 場 城山総合事務所本館

2階B会議室

1 開 会

2 代表あいさつ

3 行政等からの連絡事項

（1）（仮称）城山中央公園の名称アンケート調査の結果について ……資料1

（2）城山総合事務所駐車場整備工事について ……資料2

4 議 題

（1）令和8年度地域活性化事業交付金申請事業について

ア 地域活性化事業交付金の概要 ……資料3－1

イ 地域活性化事業交付金申請事業に対する意見のとりまとめ方 ……資料3－2・3

ウ 地域活性化事業交付金申請事業について ……資料3－4・5

（2）第9期相模原市緑区区民会議委員について ……資料4

（3）令和8年度城山地区まちづくりを考える懇談会について ……資料5－1～3

（4）地域の居場所づくりについて ……資料6

5 閉 会

<次回の予定>

第126回全体会

9月24日（木）午後7時

城山総合事務所
本館2階B会議室

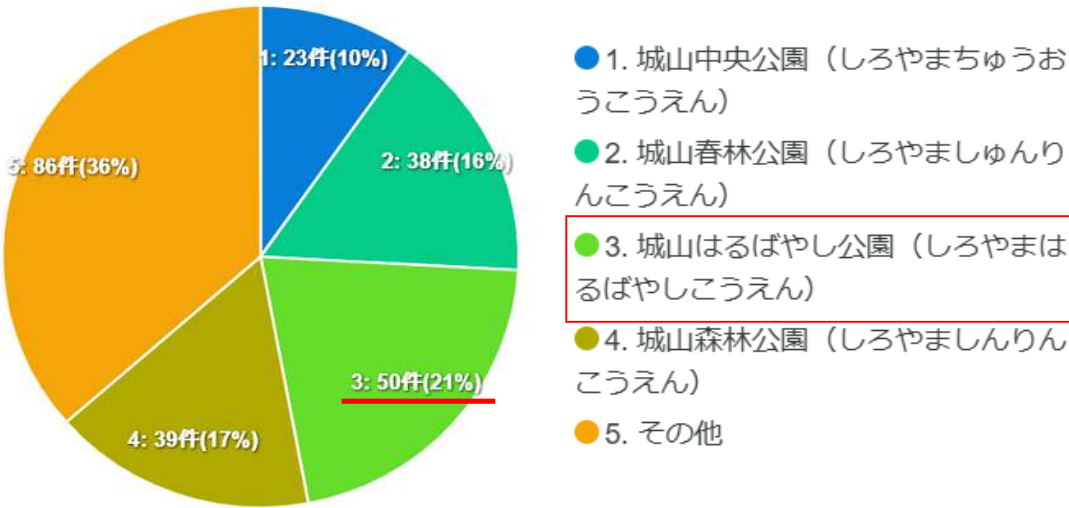
資料 1

(仮称) 城山中央公園名称アンケート調査の結果について

令和 8 年 7 月 3 0 日
城山地区まちづくり会議
(全体会)

- (1) 調査期間 令和 8 年 6 月 1 日～6 月 3 0 日
(2) 回答者数 2 3 6 人 (緑区 1 6 4 人 (うち城山地区 1 2 0 人)、中央区 3 6 人、南区 2 2 人、市外 1 4 人)
(3) 結 果 最多は「城山はるばやし公園」 5 0 票 (2 1 %)

公園名称はどれがよいと思いますか？



名称	票数	
城山はるばやし公園	50	21.2%
城山森林公園	39	16.5%
城山春林（しゅりん）公園	38	16.1%
城山中央公園	23	9.7%
城山自然公園	4	1.7%
城山もみじ公園	3	1.3%
城山わかば公園	3	1.3%
城山久保沢公園	3	1.3%
春林公園	2	0.8%
城山いこいの森公園	2	0.8%
城山自然の森公園	2	0.8%
きつねの広場公園	2	0.8%
城山こもれび公園	2	0.8%
城山むささびの森公園	1	0.4%
城山こもれびの森	1	0.4%
川尻森林公園	1	0.4%
しろやまどんぐり公園	1	0.4%
城山若葉公園	1	0.4%
さがみ城山の森公園	1	0.4%
城山ふるさとの森公園	1	0.4%
城山散策公園	1	0.4%
城山森の公園	1	0.4%
城山栗林公園	1	0.4%
城山やすらぎの森公園	1	0.4%
城山小さい風公園	1	0.4%

名称	票数	
城山古里公園	1	0.4%
城山ヒストリア公園	1	0.4%
みどりの城山公園	1	0.4%
城山相模森林公園	1	0.4%
城山フォレストパーク	1	0.4%
城山風の苑地	1	0.4%
城山森の息吹公園	1	0.4%
城山春林（はるばやし）公園	1	0.4%
ネイチャー城山公園	1	0.4%
城山燦々公園	1	0.4%
北条城山公園	1	0.4%
城山シーニック（scenic）	1	0.4%
城山こもれびやすらぎ公園	1	0.4%
城山春林（はるばやし）の森公園	1	0.4%
城山ほのぼの公園	1	0.4%
林風公園	1	0.4%
城山ふうち公園	1	0.4%
城山若葉台公園	1	0.4%
どんぐりの森公園	1	0.4%
城山里山公園	1	0.4%
城山キツネの広場	1	0.4%
どんぐりばやし公園	1	0.4%
城山風致公園	1	0.4%
久保沢自然公園	1	0.4%
城山風林公園	1	0.4%

名称	票数	
城山の森公園	1	0.4%
城山里山の森公園	1	0.4%
城山風の音公園	1	0.4%
城山憩いの森公園	1	0.4%
しろやま公園	1	0.4%
城山はるやま公園	1	0.4%
城山散策の里公園	1	0.4%
城山どんぐり公園	1	0.4%
城山陽だまりの森公園	1	0.4%
はるばやしの森公園	1	0.4%
川尻八幡宮森林公園	1	0.4%
川尻八幡宮公園	1	0.4%
城山雑木林公園	1	0.4%
城山中央森林公園	1	0.4%
城山相模丘公園	1	0.4%
城山さと山公園	1	0.4%
さがみはランド	1	0.4%
城山みんなの広場	1	0.4%
城山森森公園	1	0.4%
城山見晴公園	1	0.4%
シャドウグリーンの森城山公園	1	0.4%
元気もりもり公園	1	0.4%
城山星海公園	1	0.4%
城山中央もみじ公園	1	0.4%
城山めぎめの森公園	1	0.4%
城山镇守の森公園	1	0.4%

城山総合事務所 駐車場整備工事 着工のお知らせ

城山総合事務所駐車場整備工事の着工が決定しましたのでお知らせします。

○工 事 名：城山総合事務所駐車場整備工事

○工事期間：令和8年6月29日（月）から
令和8年11月まで（予定）

○作 業 日：原則、月曜日から金曜日まで（土日は休工。）

○作業時間：原則、午前8時30分から午後5時まで

◎改修工事中も城山総合事務所の各窓口は通常どおり
開庁します。

◎駐輪場は今までどおりご利用いただけます。

◎城山総合事務所庁舎敷地内の駐車場は全面閉鎖します。

一般車両は敷地内に入れません。

※障害者等用駐車区画を1台分のみ庁舎敷地内に
設けます。



最新情報はこちら

【相模原市ホームページ】城山総合事務所周辺公共施設再編

<https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/midoriku/1014353.html>

問い合わせ先

【城山総合事務所周辺再編】 緑区役所 区政策課（電話：042-775-8802）

【施設の維持管理】 城山まちづくりセンター（電話：042-783-8115）

【令和8年6月24日発行】



駐車場整備工事中の 駐車場のご案内



P

商工会館下
駐車場
17台

城山商工会館下駐車場



城山
こども
センター

川尻小学校



城山総合事務所前



駐車スペース
出入口

歩道橋

至・高尾

本館

城山まちづくりセンター
城山福祉相談センターなど

別館

公文書館など

建物入口

建物入口

工事作業エリア
歩行者・車両ともに通行不可

倉庫

P

東駐車場
9台

東駐車場



P

北駐車場
30台

北駐車場



至・橋本

駐車場整備工事中の 駐輪場のご案内



城山商工会館

城山
こども
センター

川尻小学校

城山総合事務所前

自転車・バイク
出入口B

③

本館

城山まちづくりセンター
城山福祉相談センターなど

①

別館

公文書館など

②

自転車
バイク
出入口
A

本館入口

別館入口

工事作業エリア
【立入禁止】

至・橋本

駐輪場①

自転車・バイク出入口Aから入り、トンネルを抜けた先にあります。



駐輪場②

自転車・バイク出入口Bから入り、右側の関係車両用地下駐車場を通り過ぎます。その先の右側にある、庁舎入口へ向かうスロープを上がった先にあります。



駐輪場③

自転車・バイク出入口Bから入り、すぐ左側の倉庫の下にあります。



相模原市地域活性化事業交付金制度の概要

1 趣 旨

地域活性化事業交付金とは、幅広い層の市民の参加及び協働による地域の活性化を目指し、市民が自主的な課題解決に取り組む事業に対して交付するものです。

2 対象事業

この交付金は、城山地区の活性化に資すると認められる次の事業に対して交付します。

- ① 地域の防災・防犯に関する事業
- ② 地域の保健・健康づくりの増進に関する事業
- ③ 地域福祉の増進に関する事業
- ④ 産業や観光の振興に関する事業
- ⑤ 環境の保護・保全に関する事業
- ⑥ 青少年の健全育成に関する事業
- ⑦ 地域の文化・伝統の振興に関する事業
- ⑧ 生涯学習に関する事業
- ⑨ 地域及び地域活動の情報発信及び広報に関する事業
- ⑩ 区が推進する重点事業
- ⑪ その他地域のコミュニティづくりを目的とし、区長が特に認める事業

3 優先的な交付対象事業

城山地区において課題となっている事項の解決に資すると認められる事業で、次のような視点を持つ事業については、優先的な交付対象事業として取り扱います。

- 自治会への加入促進
- 地域における公共的な活動の担い手育成
- 公共的な活動への参加者増加
- 地域の公共的な活動団体間の連携強化
- まちづくり会議が提示した地域課題の解決

(注) 次の事業は交付対象となりません。

- 政治活動、宗教活動又は営利活動を目的とする事業
- 交付申請を行う年度において、相模原市が実施する他の補助制度等の対象となる事業
- 政策提案又は講座等の開催を主たる目的とする事業
- 調査、研究を主たる目的とする事業（地域の活性化に資する事業に繋がる計画があるものを除く）
- 第三者への事業促進を求める事業
- 上記に掲げるもののほか、区長が適当でないと認める事業

4 申請者の要件

交付金の申請者は、原則として交付金の趣旨に合致する事業を行う5人以上の構成員で組織される団体とします。

5 事業の実施期間

事業の実施期間は、当該年度の4月1日から翌3月末までです。

同一の事業に継続して交付する場合については、3年を限度とします。

ただし、区長が適当と認める場合は、5年を限度とします。

また、「地域及び地域活動の情報発信及び広報に関する事業」は、情報更新が必要であると区長が認めるものについては交付年限はありません。

6 交付対象経費

交付金の交付対象経費は次のとおりです。

- ① 事業に要する消耗品費、郵便代等の通信費、印刷製本費等
- ② 事業を行う上で必要な食糧費（交付対象者の構成員に対するものを除く）、備品購入費、施設使用料、備品借上料等
- ③ 事業を行う上で必要な施設等の光熱水費等
- ④ 事業を行う上で必要な委託費等
- ⑤ イベント等の開催時に掛ける保険料、警備費等
- ⑥ 講演会等の講師に対する報償費
- ⑦ 研修会の旅費等、研修に要する経費（交付対象者の構成員個人の資質向上に対するものを除く）
- ⑧ その他事業遂行に必要な経費であって区長が必要と認めるもの

7 交付率

交付金の交付率は、3年目までは対象経費の10分の10以内とし、4年目は4分の3以内、5年目は2分の1以内とします。ただし、備品（物品等で1件1万円を超えるの財産）にかかる経費の交付率は3年目までは3分の2以内とし、4年目は2分の1以内、5年目は3分の1以内とします。

8 審査

申請事業の審査は、城山まちづくりセンターが審査基準に基づき行います。

審査にあたっては、まちづくり会議の意見を伺います。

【審査基準】

	項 目	内 容
1	事業目的や内容の公共性	・地域課題の解決や地域の活性化に資する事業か
2	事業内容の妥当性	・事業内容が現実性のあるものか ・事業計画のスキームが適切か ・事業収支が事業を遂行する上で適正か
3	団体の事業実施能力	・事業を実施する能力や主体性があるか
同一の事業で2年目以降となるものは上記のほか次の項目も加え、審査します。		
4	事業の継続性や発展性	・事業の継続性や発展性があるか ・これまでの取組みの成果が生かされているか
5	他の団体への影響	・他の団体へ活動を促すなど、良い波及効果を与えるような事業か

9 交付決定

審査結果に基づき、予算の範囲内で交付対象事業及び交付額を決定します。

10 実績報告

事業終了後に、実績報告書を提出していただきます。

また、実施事業の実績については、市の公式ホームページに掲載します。

11 評価の実施

事業終了後に、次年度の交付決定の参考とするため評価を行います。

【評価基準】

項目	内容	評価の視点
公共性	事業目的や内容の公共性	・解決すべき地域課題(事業目的)は明確だったか。 ・設定した事業目的は、地域のニーズにマッチしていたか。 ・第2条第2項(優先的な対象事業)の視点を取り入れた事業であったか。
妥当性	事業内容や支出の妥当性	・地域課題解決(事業目的達成)のための事業内容は妥当であったか。 ・支出は明瞭かつ妥当であったか。
継続性・自立性	団体の自立性や事業の継続性、発展性	・事業を継続・発展させていくのに必要な人材を有しているか。 ・事業が主体的に実施されたか。 ・事業の継続に向けた自己資金の確保や事業資金調達など、自立に向けた取組が実施されたか。
波及性・発展性	事業の発展や他の団体へ与える良い影響	・他団体の活動を促すなど、良い波及効果を与えるような事業となったか。 ・地域課題の解決に向けた新たな手法や新たな担い手を生み出すなど、事業の発展が見込まれるか。
目標設定	目標達成度	・設定した目標(地域課題の解決)を達成することができたか。
区独自の視点	事業の地域性や独自性	・区別計画に掲げる目的に沿った内容であったか。 ・地域特性や地域資源を生かした事業であったか。 ・事業目標達成のために、独自の工夫が見られたか。

地域活性化事業交付金申請事業に対する意見のとりまとめ方

1 意見を伺う事業について

今回意見を伺う事業については、予め城山まちづくりセンターにおいて、「相模原市補助金等に係る予算の執行に関する規則」及び「相模原市地域活性化事業交付金交付要綱」に基づき申請書及び添付書類を点検し、同規則及び同要綱に適合した事業であることを確認しております。

委員の皆さんからは、概ね次のような視点から事業に対する意見をいただきます。

- ・地域の活性化に寄与する事業か
- ・地域課題の解決に取り組む事業か
- ・事業内容が地域の特性を生かした事業か
- ・地域で類似する事業が実施されていないか
- ・事業に協力することができるか
- ・事業をより良くするために工夫できることがあるか ……など

2 意見のとりまとめの流れについて

(1) 時間配分

1 事業あたりの時間配分は、継続事業 15 分（説明 5 分・質疑応答 5 分、意見のとりまとめ 5 分）程度、新規事業 25 分（説明 10 分・質疑応答 10 分、意見のとりまとめ 5 分）程度を目安としてください。

(2) 意見のとりまとめ方

- ① 事業ごとに申請者から事業の説明を受け、質疑応答を行います。質疑応答が終了した後、事業説明をした発表者は退室していただきますので、質問漏れ等がないようご注意ください。
- ② 発表者の方が退室した後、委員の皆さんから事業に対する意見をお伺いします。
- ③ 委員の皆さんから出された意見を、まちづくり会議の意見としてまとめ上げていただきます。例としては次のようなものが考えられます。

- ・関係団体（自治会など）との連携を図りながら事業を進めてください
- ・多くの方が参加できるよう、PR に力を入れて事業を進めてください
- ・事業の結果についても広く周知を図ってください
- ・次年度以降は自主財源で実施していけるようなプランを検討してください ……など

3 とりまとめていただいた意見について

まちづくり会議での意見を踏まえ、城山まちづくりセンターにおいて、地域活性化事業交付金審査基準（裏面参照）に基づき審査を行い、交付金の交付（不交付）決定を行います。

また、まちづくり会議での意見は申請者の方にお伝えする他、市の公式ホームページ（城山地区まちづくり会議「会議結果報告」）に掲載します。

(地域活性化事業交付金交付要綱第8条第2項関係)

地域活性化事業交付金審査基準(1年目)

No.	内容	審査の視点
1	事業目的や内容の公共性	・地域課題の解決や地域の活性化に資する事業か。
2	事業内容の妥当性	・事業内容が現実性のあるものか。 ・事業計画のスキームが適切か。 ・事業収支が事業を遂行する上で適正か。
3	団体の事業実施能力	・事業を実施する能力や主体性があるか。

地域活性化事業交付金審査基準(2年目 以降)

No.	内容	審査の視点
1	事業目的や内容の公共性	・地域課題の解決や地域の活性化に資する事業か。
2	事業内容の妥当性	・事業内容が現実性のあるものか。 ・事業計画のスキームが適切か。 ・事業収支が事業を遂行する上で適正か。
3	団体の事業実施能力	・事業を実施する能力や主体性があるか。
4	事業の継続性や発展性	・事業の継続性や発展性があるか。 ・これまでの取組みの成果が生かされているか。
5	他の団体への影響	・他の団体へ活動を促すなど、良い波及効果を与えるような事業か。

意見のとりまとめ例

- ①段階的に自立、発展、充実が図られるような事業形成をめざしてください。
- ②4年目以降も事業が継続できるように自主財源の確保ができる事業計画にしてください。
- ③城山地区の多くの住民が参加できるよう城山地区内への広報・PRを強化してください。
- ④メディアやSNS等を活用し、城山地区のPR・情報発信に取り組んでください。
- ⑤実施にあたっては、関係機関と十分調整・連絡を図ってください。
- ⑥安全面には十分配慮して実施してください。
- ⑦開催時間等、より多くの人に参加しやすい環境を検討してください。

令和8年度 地域活性化事業交付金 申請事業一覧表 【城山地区】

(単位:円)

No.	事業名	団体名	代表者	新規・継続の別	総事業費	申請額
1	デジタル(LINE)回覧板推進事業	自治会法人 若葉台自治会 デジタル(LINE)回覧板推進委員会	委員長 勝山 国敏	新規	67,000	67,000
2	SHIROYAMA NATURE PROJECT	SHIROYAMA NATURE PROJECT	代表 熊谷 達男	継続2年目	356,000	296,000
3	しろやま土曜寺子屋活動	しろやま土曜寺子屋実行委員会	代表 高野 良彦	継続3年目	320,000	320,000
4	みんなの津久井湖夏祭り	みんなの津久井湖夏祭り実行委員会	実行委員長 宮寄 太樹	継続4年目	3,925,790	337,000
5	城山地区自治会加入促進事業(横断幕等作製)	城山地区自治会連合会	会長 林 和博	情報の更新 ※過去申請から 3年度経過済	289,000	275,000
					4,957,790	1,295,000

令和8年度 地域活性化事業交付金 申請事業概要シート

事業名	城山地区自治会加入促進事業（横断幕等作製）				情報の更新※過去申請から3年度経過済
申請者	城山地区自治会連合会 会長 林 和博				
総事業費	289,000	交付金申請額	275,000		
事業実施の背景や地域の現状と課題	城山地区の自治会加入率は年々減少の傾向にあり、令和8年4月1日現在においては50%を下回り、自治会の財政難や担い手不足等が大きな問題となっている。				
事業の目的	自治会加入率を向上させ、自治会運営の安定化、地域コミュニティの活性化を図る。				
事業内容及び事業スケジュール	地域住民に自治会の役割や活動内容を広くPRし、自治会加入者を増やすため、自治会加入促進横断幕をリニューアルし、地区内に掲示する。 なお、横断幕には、二次元コード（遷移先：市自治連HP内にある「城山地区の掲示板」ページ）を掲載し、防災や地域イベント等の自治会活動を知るきっかけ作りとする。 また、横断幕をリニューアルするタイミングに合わせ、地区内に掲示されている横断幕をより身近に感じていただき自治会PRに繋がるように、横断幕のイラストをプリントした啓発物品をイベント等で配布し、自治会加入促進活動を行う。加入促進活動時には、アンケートの回答や二次元コードの読み込みを条件に啓発物品の配布を行い、単なる啓発物品の配布ではなく、自治会活動の周知や地域住民との交流に重きを置いて活動する。 8月：横断幕の作製・啓発物品の購入 9月～：地区内に横断幕を掲示 10月：城山もみじまつりで啓発物品の配布 11月：城山地区福祉のつどいで啓発物品の配布 2月：次年度以降の啓発活動の検討 3月：津久井湖さくらまつりで啓発物品の配布				
次年度以降の事業計画及び事業展望	次年度以降、二次元コードが掲載された横断幕を継続的に掲げることで、地区内の最新の情報を継続的に提供することができる。自治会活動をより知ってもらい、自治会の認知度や加入率の向上に繋げていきたい。				
交付金の対象事業	地域及び地域活動の情報発信及び広報に関する事業（要綱第2条第1項別表第1－9該当）				
重点項目	自治会への加入促進（要綱第2条第2項第1号該当）				
収入の部			支出の部		
費目	金額	説明	費目	金額	説明
地域活性化事業交付金	275,000		印刷製本費	190,000	横断幕（大7枚・小7枚）
自己資金	14,000		消耗品費	99,000	啓発物品（1,000個）
合計	289,000		合計	289,000	

地域活性化事業計画書

○申請者団体名：城山地区自治会連合会

所在地：相模原市緑区久保沢１－３－１

代表者：会長 林 和博

担当者：城山地区自治会連合会事務局 城山まちづくりセンター

連絡先：電話 ０４２－７８３－８１１７

FAX ０４２－７８２－１２９１

○事業名（事業の名称を記載してください。）

城山地区自治会加入促進事業（横断幕等作製）

○事業実施の背景や地域の現状と課題

（地域で困っていることや活性化が必要なことなど、事業を実施することとなった背景事情を記述してください。）

城山地区の自治会加入率は年々減少の傾向にあり、令和８年４月１日現在においては５０％を下回り、自治会の財政難や担い手不足等が大きな問題となっている。

○事業の目的（事業の実施により達成しようとする目的を記述してください。）

自治会加入率を向上させ、自治会運営の安定化、地域コミュニティの活性化を図る。

○事業内容（当該事業の具体的な内容を記述してください。）

地域住民に自治会の役割や活動内容を広くＰＲし、自治会加入者を増やすため、自治会加入促進横断幕をリニューアルし、地区内に掲示する。

なお、横断幕には、二次元コード（遷移先：市自治連ＨＰ内にある「城山地区の掲示板」ページ）を掲載し、防災や地域イベント等の自治会活動を知るきっかけ作りとする。

また、横断幕をリニューアルするタイミングに合わせ、地区内に掲示されている横断幕をより身近に感じていただき自治会ＰＲに繋がるよう、横断幕のイラストをプリントした啓発物品をイベント等で配布し、自治会加入促進活動を行う。加入促進活動時には、アンケートの回答や二次元コードの読み込みを条件に啓発物品の配布を行い、単なる啓発物品の配布ではなく、自治会活動の周知や地域住民との交流に重きを置いて活動する。

○事業スケジュール（実施の時期と内容を記入してください。）

実施時期	実施内容	備考
８月	横断幕の作製・啓発物品の購入	
９月～	地区内に横断幕を掲示	
１０月	城山もみじまつりで啓発物品の配布	
１１月	城山地区福祉のつどいで啓発物品の配布	

2月	次年度以降の啓発活動の検討	
3月	津久井湖さくらまつりで啓発物品の配布	

○次年度以降の事業計画及び事業展望

(次年度以降の事業計画、事業の拡大、他の地域や他団体への広がりなどを記述してください。)

次年度以降、二次元コードが掲載された横断幕を継続的に掲げることで、地区内の最新の情報を継続的に提供することができる。自治会活動をより知ってもらい、自治会の認知度や加入率の向上に繋げていきたい。

○総事業費

・予算総額：289,000 円

・(内交付金申請見込額)：275,000 円

○事業実施の背景や地域の現状と課題をどのように捉えたか

(当該事業の実施が必要な状況の発生源にチェックしてください。複数回答可能。)

☒ 自己認識 (自分でそう感じている)

☒ 話し合い (地域の複数人がそう感じている。)

☐ 調査 (アンケート調査や聞き取り調査を行った。)

☐ 先進事例 (他地域や他市町村等で取り組まれている。)

☐ 社会的課題 (ニュースや新聞等で話題になっている。)

☐ その他 (内容：)

検討経過や調査、研究の内容、先進事例などの具体的内容：

平成27年度に当該補助金を活用して自治会加入促進横断幕を作成し、現在も城山地区内に掲示しており、自治会活動のアピール等の効果を得られた。

現在も横断幕は掲示しているが、経年劣化による汚れや痛み等があるため、新規で作成する。

○交付金の対象事業

(交付金の対象となる事業のうち、どの項目に該当すると考えているかチェックしてください。)

☐ 地域の防災・防犯に関する事業

☐ 地域の保健・健康づくりの増進に関する事業

☐ 地域福祉の増進に関する事業

☐ 産業や観光の振興に関する事業

☐ 環境の保護・保全に関する事業

☐ 青少年の健全育成に関する事業

☐ 地域の文化・伝統の振興に関する事業

☐ 生涯学習に関する事業

☒ 地域及び地域活動の情報発信及び広報に関する事業

☐ 区が推進する重点事業

☐ その他地域のコミュニティづくりを目的とし、区長が特に認める事業

○事業の状況 (新規事業か既存事業のリニューアルかチェックしてください。)

☐ 新規

☒ 既存

☐ 既存事業の拡大

過去の地域活性化事業交付金の交付状況：☒ 有 (交付年度 平成 22・24・25・26・27 年)

・ ☐ 無 他市の補助制度の交付状況：☐ 有 (交付年度 年)・☒ 無

○重点項目

（当該事業が要綱の優先的な対象事業に該当する場合は、その項目にチェックし、具体的な内容を記述してください。）

☒自治会加入促進

具体的内容：自治会加入を促すための横断幕を作製し地区内に掲示する。

啓発物品を購入し、イベント等で配布する。

☐地域における公共的な活動の担い手育成

具体的内容：

☐公共的な活動への参加者増加

具体的内容：

☐地域の公共的な活動団体間の連携強化

具体的内容：

☐まちづくり会議が提示した地域課題の解決

具体的内容：

○事業実施及び結果の情報発信方法（該当する項目にチェックしてください。複数回答可能。）

☐地域情報紙 ☐団体の会報など ☒団体のホームページ ☐新聞等への情報提供
☒その他（地区内各所に掲示する）

○その他（事業の実施体制や役割分担、事業実施上の課題などがあれば、記入してください。）

令和8年度 収 支 予 算 書

1 収入の部

科 目	本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	増 減 (A) - (B)	説 明
市交付金	275,000円	0円	275,000円	
自己負担金	14,000円	0円	14,000円	
収入合計	289,000円	0円	289,000円	

2 支出の部

科 目	本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	増 減 (A) - (B)	説 明
印刷製本費	190,000円	0円	190,000円	横断幕 (大7枚・小7枚)
消耗品費	99,000円	0円	99,000円	啓発物品 (1,000個)
特別経費(※)				
支出合計	289,000円	0円	289,000円	

※特別経費：交付対象経費のうち1万円を超える財産を購入する場合は、この欄に記入

団 体 概 要 調 書

○団体の名称

城山地区自治会連合会

○団体所在地、電話（団体としての所在地が無い場合は、代表者の住所、電話を記入）

所在地 〒252-5192 相模原市緑区久保沢 1-3-1

電 話 042-783-8117

○代表者の役職名及び氏名

会長 林 和博

○団体のHP

<https://www.sagamihara-jichiren.jp/association/index.php?id=16>

（市連 HP 内の城山地区のページ）

○団体の目的

自治会加入率を向上させ、自治会運営の安定化、地域コミュニティの活性化を図る。

○設立年月

（活動開始年月）昭和 58 年 5 月 1 日

○会員数

12 名

○主な活動分野

■① 保健・医療・福祉

□② 社会教育

■③ まちづくり

□④ 観光

□⑤ 農山漁村又は中山間地域の振興

□⑥ 学術・文化・芸術・スポーツ

■⑦ 環境保全

■⑧ 災害救助

■⑨ 地域安全

□⑩ 人権・平和

□⑪ 国際協力

□⑫ 男女共同参画

■⑬ 子どもの健全育成

□⑭ 情報化社会

□⑮ 科学技術

□⑯ 経済活動

□⑰ 職業能力開発・雇用機会

□⑱ 消費者保護

■⑲ 非営利活動支援

□⑳ その他（ ）

○主な活動場所

城山地区内

○主な活動内容

（1）自治会相互の親睦協調のための事業

（2）住民の福利増進に関すること

（3）市政に民意を反映させ、または市政の円滑な推進に協力すること

（4）自治会活動についての調査、研究に関すること など

※団体構成員名簿の提出及び会則、規約等がある場合には、添付をお願いします。

8 緑区政第 1 3 1 5 号
令和 8 年 6 月 2 6 日

城山地区まちづくり会議
代表 林 和博 様

相模原市長 本村 賢太郎
(公印省略)

「第 9 期相模原市緑区区民会議」委員の推薦について（依頼）

時下、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

平素から、市政の推進に格別の御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、平成 2 2 年 4 月の政令指定都市移行に伴い、各区の課題やまちづくりの方向性について協議を行う場として、各区に区民会議を設置しております。

この度、第 8 期緑区区民会議委員が令和 8 年 7 月 2 9 日をもって任期満了となることに伴い、第 9 期緑区区民会議を新たに設置し、緑区基本計画の推進に向けて、区民と行政の協働によるまちづくりなどについて検討する予定です。

つきましては、貴団体から、引き続き、第 9 期緑区区民会議への参画をお願いしたく、委員 1 名の推薦について御依頼申し上げます。

委員の推薦に当たりましては、本市の政策や方針決定過程への女性の参画の拡大を図る観点から、御配慮を賜りますようお願い申し上げます。なお、委員の兼職につきましては、原則として 3 審議会以内となっておりますので御留意くださいますようお願い申し上げます。

- 1 委員の任期 令和 8 年 7 月 3 0 日から令和 1 0 年 7 月 2 9 日まで
- 2 会 議 日 程 年 5 回程度開催を予定
- 3 ご推薦期日 令和 8 年 7 月 1 7 日（金）まで
- 4 そ の 他 委嘱式及び第 1 回緑区区民会議につきましては、改めて御案内いたします。

以 上

お問い合わせ

緑区役所区政策課 佐藤・島矢・堀米
電 話 042-775-8802
F A X 042-700-7002

令和 8 年度城山地区まちづくりを考える懇談会実施に関する アンケート結果について

- 1 令和 8 年度城山地区まちづくりを考える懇談会で、地域の課題等について市幹部と意見交換をしたいと思いますか。

※まちづくりを考える懇談会とは

まちづくり会議と市長等が意見交換や課題解決に向けて協働して考える場

	回答数
実施したい（テーマあり）	9
実施したい（テーマなし）	1
実施する必要がない	0
合 計	10

- 2 1で「意見交換をしたいので実施したい」と回答した場合、何について意見交換をしたいですか。

分野	テーマ	主な内容	分類※
交通 (3)	リニア新幹線整備	小倉地区をリニア新幹線が通過するが、観光拠点として整備するのか。	長期
	城山地区内における、公共交通機関（神奈中バス）の空白時間、小倉・葉山島・城北・中沢地区に対する対策は？	高齢化が進む地区では、運転可能者の支えが期待できず、すでに2地区で活動中の「グリスロ」に代わる、事業所・病院等の社会貢献活動による住民の「足」の確保への将来像と市の考えは？	長期
	自転車反則行為の強化と城山地区の道路状況について	以前出されたテーマかと思いますが、今年4月より反則金の対象になるということで道路を走行される方が増えています。城山地区の道路は自転車が走れる幅はないです。朝夕の混み合う時間帯は歩道を走ってもいいようなルールを決めてほしいです。	長期
地域 活性 (4)	「居場所」について	調べると、子ども向けの無料学習室、子ども食堂などの場所や開催スケジュールなどがわかるようになっていますが、子ども以外の方々が利用できる居場所などを市では把握されているのか知りたいと思います。また、どういう場所で、利用状況などもわかれば教えていただきたい。	長期

	安全で安心して過ごすことができる多様な居場所づくり	相模原市が行っている居場所づくり ・実態調査の結果 ・経費の補助に係る情報 ・支援における課題や改善策 ・広報啓発の支援・方法 ・企業連携は？ ・居場所を実施しているところのネットワークづくりは？ ・物理的な場だけではなく、遊びや体験活動について ・子ども・若者の考えを取り入れているか、参画は？	長期
	城山中央公園（仮称）周辺の公共施設の一体化整備について	城山中央公園（仮称）の整備に着手するとのことであるが、その周辺には川尻小学校、相模丘中学校、城山公民館が隣接し、川尻八幡神社周辺から城山湖（本沢ダム）にかけては、谷戸山の自然も残されている。さらに城山湖からは、高尾山や相模湖方面に向けての登山道もつながっている。 そこで、この地域一帯を地域住民及び市内外から訪れる方々が、相模原市旧城山地区の自然と文化に親しむ憩いの場として、全体として整備できないか。	長期
	夏祭りの経費削減	神輿を担ぐ9地区の中で8地区が赤字になっている。夏なので冷たい飲み物はもちろん大量に出るが、昨年は過去最高の量を出した。その中で特に 1. 神輿を担ぐ人数が予想以上に多いのでは？ 2. 衣装の白丁の価格が1着5,000円で毎年注文がくる。 3. 食材でお手伝いさんの手料理を出すが多く残ってしまう。 4. 祭りの提灯の修理代が高い。	短期
地域づくり（1）	城山地区（旧城山町地区）都市計画上どのように計画しているのか（住宅）（道路）	圏央道インターができ、幹線道路が国道16号、129号とも繋がり、アクセスしやすい地域となってきたが、反面、生活区域の道路整備や住宅区域の全体的な計画が見えない。市街化調整区域も含め計画的なものがあるのか知りたい。	長期

その他 (1)	地域の要配慮者に関する情報共有・災害時の対応・平時の対応について	○地域の要配慮者（単身高齢者・障害者、ひとり親家庭、ひきこもり、外国人家庭等）に関する情報共有の実情 ○災害時における要配慮者への対応の実情 ○平時における要配慮者への対応の実情 ＝ “ニーズ” をどう把握しているのか？ ⇒実情を把握した上で改善策を考える（by まちづくり会議） ⇒具体的な改善策があれば市長及び担当課に対し提案	短期
------------	----------------------------------	--	----

※ 短期…現在直面している課題

長期…将来に向けた課題

3 自由意見

・まちづくり会議委員以外にも、自治会長の方々が参加されるので、事前申請にない、自治会の問題点も発言できると有意義であると思う。

・懇談会とはいえ、せっかくの機会なので、「まちづくり会議」として地域住民のメリットになる提案ができたらいと思う。具体性のない話を長時間することは、市長や市の担当課に対し失礼にあたるのでは…と心配している。内輪の会合ではなく、「地域住民の為の懇談会」となるよう、具体的な成果につなげていく意識が必要だと考えている。

まちづくり会議代表(会長) 殿

相模原市長 本村 賢太郎
(公印省略)

令和 8 年度 地区まちづくりを考える懇談会の実施希望等について (通知)

時下ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃から市政につきまして、格別の御理解と御協力を賜り、お礼申し上げます。

さて、令和 8 年度地区まちづくりを考える懇談会の実施希望等について「1 実施にあたっての留意点」及び別紙「令和 8 年度 地区まちづくりを考える懇談会 実施要領 (案)」をご確認のうえ、ご検討いただき、各まちづくりセンターを通じてご回答いただきますようお願いいたします。

1 実施にあたっての留意点

(1) 実施期間について

7 月から翌年 2 月の間で調整することとし、別添「まち懇日程調整用カレンダー」のとおり、議会期間及び市長公務により 1 月は実施不可となります。

また、実施曜日は「火曜日・木曜日」が原則となります。

(2) 懇談会開始時間について

平日は午後 6 時開始、土日祝日は昼間の時間帯となります。

※市長公務等の都合により、開始時間を別途調整させていただく場合がありますのでご了承ください。

(3) テーマについて

テーマの数につきましては、原則一つですが、時間内での運営となることが見込まれる場合は、二つまで可能とします。

なお、テーマ設定については、次の例を参考にしてくださいようお願いいたします。

【適当な例】地域資源をいかしたテーマになっている。

テーマ：〇〇を活かした地域の魅力発信の方法について

テーマ：〇〇跡地の有効活用による地域の活性化について

【適当でない例】広範なテーマに関連性のない地域課題を複数詰め込んでいる。

(4) 懇談内容について

単なる要望や事業説明は、まちづくり会議の場等へ担当する局部長や所属の出席を求めて行うことが可能であり、より迅速な地域課題の解決につながるため、懇談会での単なる要望や事業説明を求める内容は、適当ではないものと考えております。

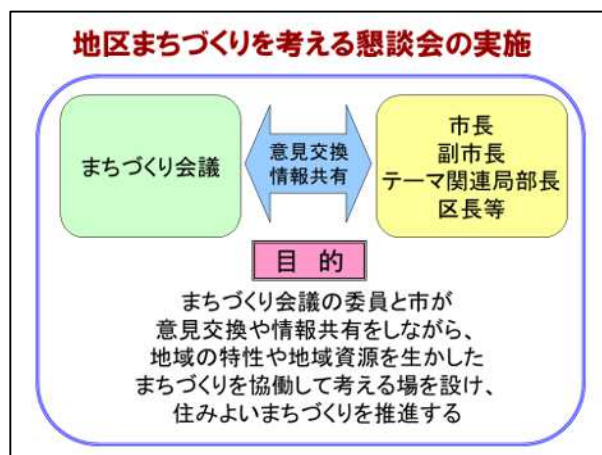
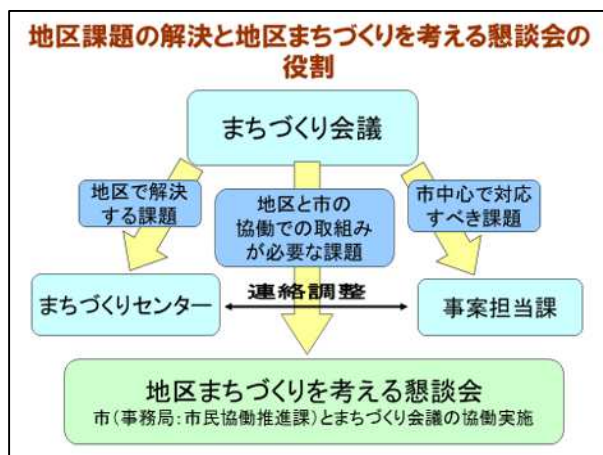
【適当な例】テーマに沿った内容になっている。

〇〇を活かした魅力発信を行う中で、地区と行政の協働で何ができるか

〇〇跡地の有効活用により、地域が目指す未来像について 等

【適当でない例】単なる要望や説明を求める内容になっている。

(参考) 地区まちづくりを考える懇談会の役割等



以 上

市民局 市民協働推進課 市民・地域活動支援班

担当：田頭・玉木

電話 042-769-8226（直通）

令和 7 年度城山地区まちづくりを考える懇談会

「地域の未来を語ろう with 市長」結果報告

テーマ

■地区のまちづくりに関して、地区でテーマを設定する（二つ以内）。

- ☐ ① 現在、地区で重点的に取り組んでいるもの。
- ☒ ② 今後、地区で取り組んでいく必要があるもの。

■テーマの概要・内容

概 要	「地域の居場所づくり」について
内 容	地域の居場所として、高齢者を対象とした「ふれあい・いきいきサロン」、「高齢者学級」、子育て中の方を対象とした「ふれあい・子育てサロン」、「子育て支援事業」、子どもを対象とした「子ども食堂」、「無料学習支援・夏休みの学習ルーム設置」、「子ども祭り」などの各種目的や対象者を特定した事業が公民館などで行われている。 また、公民館や各自治会(単位自治会)においても、趣味や仲間づくりなど同じ目的を持った人たちによるサークル活動や集いなど、地域活動が行われている。 確かにこのような居場所について地域には必要であると考えているが、目的や対象者を特定するなど「縦割りの居場所」となっていると感じている。 このような中、城山地区まちづくり会議では目的や対象者を特定しない「横断的な居場所」の必要性を感じており、特に「<u>学童保育対象外の子どもが安全で安心して過ごせる場所</u>」や「<u>子育て世代と地域がつながる場所</u>」の居場所づくりが重要であると考え取り組みをはじめている。 例えば、「子どもを連れてふらっと遊びに来て、高齢者とお茶を飲みながらおしゃべりを楽しんだり、育児の悩みを相談したりする場所」や「子どもたちが遊ぶために集合して来て、地域の人たちとあいさつを交わす場所」など、『子どもから高齢者まで、誰もが特に目的もなく集まり時間を過ごせる場所』が地域にあり、自然に世代間の交流が図られる地域の居場所があれば良いと考えている。 そこで、子育て支援や世代間交流の推進の一助となるような「地域の居場所づくり」を実現するため、地域と行政が一体となりどのような取り組みができるかについて懇談を実施したい。 主な懇談内容 ○子育て世代と地域との交流の場や学童保育対象外(小学校 4 年生から中学生)の子どもが安心・安全に過ごせる場所について ○地域住民が主体となって事業を継続的に運営できる仕組み《予算確保、組織構築、人材に係る適切な対価(報酬や謝礼)など》づくりについて

■地区の取組状況等

- 城山地区まちづくり会議の主な取り組み
 - ◇高齢者とともに築き支える地域づくり部会
 - ・おせっかい風土をひろめよう
 - ◇子どもたちの主体性を育む地域づくり部会
 - ・モルック体験会及び大会の実施

- 公民館、民児協、自治会など主な取り組み
 - ◇公民館の活用
 - ・公民館の中庭などを開放し来館者が交流できるスペースを拡大した。
 - ◇民児協が主体となり公民館でサロンを実施
 - ・子育てサロンマシュマロクラブ
 - ◇地域の交流の場
 - ・YY（わいわい）わかば
 - ・久保沢ふれあいカフェ
 - ・若葉ほっこりーな
 - ・原宿なごまーる

■市の取組状況等

市の現状・経過・取組状況

○児童クラブの順次年齢拡大(放課後児童対策課・こども施設課)

67か所ある市立児童クラブの受入れ年齢については、原則、小学校等の1年生から3年生(障害等により特別に支援が必要な児童は6年生)までとし、4年生又は6年生までの受入れは、モデル事業として実施している。

(モデル事業：令和7年度時点では、受入れ年齢が4年生までの児童クラブが8か所、6年生までの児童クラブが3か所 計11児童クラブ)

開始年度	実施内容
平成30年度	桂北、 光が丘 、 もえぎ台 の受入れ年齢を4年生まで拡大
令和 2年度	藤野 、 藤野南 の受入れ年齢を4年生まで拡大
3年度	千木良、内郷の受入れ年齢を4年生まで拡大
5年度	中野 、 串川 、 根小屋 、 津久井中央 の受入れ年齢を4年生まで拡大
6年度	桂北、千木良、内郷の受入れ年齢を6年生まで拡大

- ・令和7年5月1日時点で、待機児童が発生しているクラブを中心に、令和7年9月補正予算で学校内の場所確保・整備を行うとともに、まずは4年生まで受入れ年齢を拡大する。

待機児童数	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
	120人	78人	68人	86人	87人	95人	102人	103人	157人

- ・学年別 1年生：18人 2年生：45人 3年生：89人 5年生：5人

★城山地区について★

- ・令和8年は広田、広陵が4年生まで年齢拡大。
- ・湘南小学校内には児童クラブが未設置であるため、湘南小学校の児童は城山こどもセンター内の川尻児童クラブへタクシーで移送している。(タクシー事業者：城山交通)
- 令和7年度 児童クラブ利用児童 2名(2年生1名、3年生1名)

○多世代交流フリースペースづくり(こども・若者政策課)

市内公民館等の新設や大規模改修の際には多世代交流フリースペースの設置も考慮する要素の1つとして具体的な整備計画を策定していく。

※「光が丘地区学校跡施設(旧青葉小学校)利活用基本計画」の案において、「地域の魅力やゆるやかな繋がりを大切に」という基本方針に基づき、学校が担ってきた地域コミュニティの場としての役割を踏まえ、各世代が活躍でき、地域間や世代間が緩やかに繋がることができる施設を目指すため、複合施設の中に、予約なしで使えるフリースペースを設ける予定。

※公民館→星が丘公民館(先駆的な取組)、大沼公民館(親子スペース、学習スペース)、藤野中央公民館(交流スペース)、大野北公民館(活動スペース)

○子ども食堂・無料学習支援(こども・若者応援課)

子ども食堂・無料学習支援団体には、立上げや活動継続のための相談支援や、企業や市民からの寄附調整、傷害保険の加入等を行い、団体が安定的に活動できる環境づくりを推進している。

また、団体同士の繋がりの場として情報交換会を年3回実施している。(緑区では10/30実施)

・令和7年6月補正予算において、物価高騰の影響を受けている子ども食堂及び無料学習支援の負担軽減を図るため、補助金を交付している。

【子ども食堂・無料学習支援登録数】

	H31. 4	R2. 4	R3. 4	R4. 3	R5. 3	R6. 3	R7. 6
子ども食堂	24	33	35	43	48	52	60
学習支援	17	26	27	36	40	39	51
合計	41	59	62	79	88	91	111

★城山地区内活動団体(子ども食堂1団体)★

・「城山子ども食堂 ころもで」 開催日時：不定期(学校給食がない日の12時～14時、城山公民館他、子ども100円、高校生以上300円)

今後について

○今後は、3年生までの待機児童の解消も含め、場所や職員確保など受入れ体制が整った児童クラブから、令和10年度までに受入れ年齢を小学6年生まで段階的に拡大することを目指す。

○4年生以上へ年齢拡大を図った場合に待機児童の発生が見込まれる児童クラブにおいては、令和8年度当初予算要求、令和9年度当初予算要求を行い、段階的に学校内の改修等の調整を進める。

市立児童クラブ 受入れ学年	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度
	当初	当初	当初	当初
3年生まで	56	31	0	0
4年生まで	8	26	25	0
6年生まで	3	10	42	67

※改修状況などにより、4年生以上の受入れクラブ数は変更する可能性あり

○旧青葉小跡地に設置予定の複合施設などには、多世代が交流できるフリースペースの設置を予定している。

○子ども食堂・無料学習支援団体の意見を伺いながら、安定的な運営の継続ができるよう支援をしていく。

市の現状・経過・取組状況（市民協働推進課）

- 「地域活性化事業交付金」「市民ファンドゆめの芽」で資金面を支援し、さがみはら市民活動サポートセンターで団体連携や相談対応を実施している。
- 個別の子ども食堂や学習支援の取組は進んでいると捉えているが、世代横断的な居場所は不足していると考えている。地域活動団体の担い手の固定化や人材不足も課題である。
- ユニコムプラザさがみはらの橋渡し機能を活用した大学との連携も行われている。

今後について

- 「地域活性化事業交付金」「市民ファンドゆめの芽」を活用した財政支援を継続する。
- さがみはら市民活動サポートセンターによる、団体間の連携やコーディネートを強化する。
- ユニコムプラザさがみはらを活用し、大学生や若い世代との橋渡しを進め、担い手不足の解消を図る。
- 相模ボラディア等、若者が地域の課題や活動に触れる機会を提供することで関心や参加意欲を高め、地域活動に参加できる人材を増やしていく。

【質問・意見と市の回答】

質問・意見	市の回答
児童クラブの対象児童について、小学校6年生まで受入れ年齢を拡大していくという話があったが、小学生4年生から6年生までの児童のうち、対象者の割合について把握しているのか。また、6年生まで受入れると現在の定数からどの程度の割合で増加することを見込んでいるのか伺いたい。それによって必要な職員数が変わってくると思われる。	・児童クラブについて、現在、待機児童の数がかなり増えているということと、原則3年生までの受入れという本市の状況は、全国的に見てもかなり取り組みが遅れており、拡充に向けた取り組みを進めている。その中で、令和8年度に計画している城山地区の児童クラブの状況だが、受入れ拡充を進めて行こうと考えているのが、広田小学校にある児童クラブ、広陵小学校にある児童クラブであり、来年度は4年生まで受入れるかたちで進めて行きたいと考えている。また、川尻小学校にある児童クラブ（城山こどもセンター）については、来年度は3年生までだが、令和9年度には6年生までに拡充したいと考えており、現在検討を進めているところである。 ・割合については、それぞれの小学校や地域によって全校児童数に比較する児童クラブ入会数は様々になるため、お答えすることができない。その中で、児童クラブの環境を変えずに受入れが可能であると考えているのが、広田小と広陵小になる。川尻小の城山こどもセンターについては、施設の改修が必要であると考えている。なお、拡充に伴い職員数についても6人程度増やさなければならないと試算している。
多世代、多様な人々がいつでも集えるボランティア活動の拠点があれば良いと考えている。城山中央保育園が廃園になり解体の予定と聞いているが、地域のコミュニティセンターとして再活用できないのか。 相模原市内で例を上げると、まちづくりセンターの近くの空き商業施設を借り上げて、サポートセンターとして活発に福祉関連事業を実施、展開している事例がある。これは、社会福祉協議会が関わっているが、城山地区においても、地域の居場所や多様な活動の拠点がほしい。	城山中央保育園の活用について、すぐに回答をすることは困難であるが、地域の多世代交流の拠点の必要性については市としても感じている。 先ほど、社協において多世代が無料無条件で交流できるスペースがあると伺ったが、中央区の田名地区に「和い輪い田名」という地区社協が運営している施設がある。そこはお蕎麦屋さんだった空き店舗を借り、駄菓子やお茶が用意しており、利用料100円（大人）で利用ができるため、高齢者の方も大勢来ている。また、定期的に駄菓子屋にもなり、近くの田名中学校の生徒が駄菓子を買いに来たりしていて、子どもたちにも魅力的な場所となっている。その他にも大人と子どもが交流できるイベントを週4回実施しているなど、地域の居場所として城山地区で考えているイメージに近いかと思い、事例として紹介したものである。 このような中、役所で同様の施設をやろうとすると、専門的なことをやりがちになり、縦割

	りの仕事になってしまう。それならば、NPO、地区連、地区社協、民児協、公民館などで連携して運営することができれば、より柔軟な活動ができるのではないかと考える。コミュニティセンターの直接的な話ではないが、今話をした事例のように空き店舗を借りられれば、事業ができそうな印象を持った。
田名の事例について、運営に関わる人は単なるボランティアなのか。又は、運営事業体がしっかり整えられ、責任をもって運営を行う責任者がいるのか。また、公がやっているのか民がやっているのか、運営方法について伺いたい。	責任者は地区社協の会長であり、基本的にボランティアで運営を行っている。何かしら地区社協の支援を受けているかもしれないが、詳細については定かではない。
相模台では、地区社協が場所を借りて、民生委員などがボランティアで運営している。	
副市長が言っていたフリースペースの運営の仕方について、市の職員だけで運営するのか、又は民間や地域住民が携わり何らかの運営事業体をつくり市から委託を受けて運営するのか伺いたい。城山地域では、単なるボランティアばかりであり、それに甘えすぎてはいけなと考えている。共同組合的のようなものをつくるなど、市はどういう風に意識しているのか聞きたい。公の仕事を民間に丸投げして、みんなが善意でやっているような仕組みは少しやめていただきたい。様々な地域課題を解決するときに、高齢者が多い現状の中で、居場所をどのように運営するのか、市としての考えを伺い、地域も一緒に考えていきたい。アイデアがあれば教えてほしい。	子育て支援について、市の方の取り組みとしては一丁目一番地という形で取り組んでおり、子育て支援に係る条例も作り、取り組んでいるところである。子どもの居場所づくり、高齢者の居場所づくり、その他の居場所づくり、とても大切な問題で行政の課題であると思っている。少子高齢化も進み、人口減少社会になり、家庭での孤立化も進んでいると思う。 このような中、中央区の区民会議では昨年から一昨年の2年間をかけて、分科会を設け居場所づくりをテーマにして考えた。福祉、貧困、学業支援、子育て、コミュニティ構築、仲間づくり、多世代の交流など様々な視点があり、全てを網羅することはとても難しいことだと会議の中で共有をした。 行政でしっかり考えていく責任はあるが、地域の方々に軽やかに考えていくという側面も非常に大事であると考えている。報酬、保険、責任の問題など、持続を可能にしていく方法は様々であり、ボランティアだけに頼らないという方法は、一つの形としておっしゃるとおりである。しかし、それを一つだけの形としてではなく、地域に合った形を見出していくことも地域の一つの力かと考えている。
人間が生きていく上で、一つの関わりだけではなく何かしらのいろいろな関わりがあると、どこかで自分が苦しいときも助けになるというのが私の中の基本的な感覚である。お金、責任、場所の問題もあるかと思うが、どこにどういう繋がりを持てる場があるかは人それぞれ違うので、城山地区の中に一つだけ繋がり場の場所をつくるのは難しいと感じる。それぞれの地域にあった繋がり場ができれば良い。	

まちづくり会議は、自治会会長、商工会会長、学校の校長先生など、城山の組織の代表が集まっているので、そこを繋げていき、城山地域を大きく網羅して見れるように会議を活用できれば良いと思う。 また、このような話題が出てきたのは良いことだと思うが、簡単に一つ形や施設をつくって、その建物の中で何かをやるということは、難しいと思う。誰でも、ひよっこり行ける所を作ること、そこに誰かがいることがすごく大事であり、誰かがいて、誰かと喋れる場を、かしこまらずに出来たらいいかと思っている。	
以前、学童保育（旧くすのき館）の指導員をしていた。当時、小学校１年生から３年生までの児童が通っていて、人数も少なく定員に達していなかった。相模原市と城山町が合併してからは児童も増えて、今は定員オーバーしていると思う。 また、当時くすのき館には小さい子どもを連れた親子も来ており、学校が終わり児童が来ると、館内が一杯になり大騒ぎであった。今の状態を見ていないので何とも言えないが、行政の方にも様子を見ていただいて、どの様に過ごしているか確認してほしい。 １年生から３年生までの間に、「子どもが少しずつ地域に慣れ、４年生になると地域に帰れる」というような気持ちで保護者も子どもいた。中には親に内緒で学童をさぼったり、４年生になると学童対象外なので良かったと思う子もいたり、だんだんと育っていくのが当たり前のような感じであった。しかし、現在では子どもがのほほんと過ごせる場所が少なくなり、地域にも危険な場所があったり、友達の家にも行きにくいという話があったり、子どもが過ごしにくいと思う。どこか拠り所、寄って行ける場所、友達同士が誘い合い集合できる場所があれば良い。 また、高齢者が、あそこにお喋りしに行こうよと誘い合っている場所があれば良いと思う。それが、限られた曜日だけではなく、いつも行ったら開いているような場所があれば良いと思う。その場所は、小学生だけではなく中学生や高校生も来ても良いと思うし、そこでは知らないうちに高校生がボランティアをしていたり、高齢者もそのつもりがなくてもボランティアをしていたりするかもしれない。誰でも参加者であり、誰でもボランティアのような人	先日、他地区の小学校の校長先生と話をする機会があったが、今の子どもの放課後の過ごし方が昔と様変わりをし、遊ぶことができない状況が増えてきていると伺っており、昔とは違う状況であると思っている。そういった中で、いつも行ったら空いている場所や落ち着ける場所があれば良いのはその通りであると思っている。 ただ、子どもたちが居場所と思える場所とは、子どもが「そこへ行きたい」とか「いつまでも居たい」と思う場所であり、子どもたちの満足や思いを反映させることが重要であり、その視点を持って居場所づくりを進める必要があると思っている。私たちも同じだが、子どもの意見を聞きながら居場所づくりを進めたいと思っているので、同じ方向を向いてそういった取り組みができれば良いと思っている。

間関係ができれば良いと思う。子連れの親子が来て、自分の子どもは他人が見ていて、自分は他人の子をあやしているような関係ができれば良いと思うので、そういう場所があれば良い。	
・児童クラブの定員が増え施設での受入れが難しくなってくると学校の教室を使って保育をするなどの話が出てくると思う。これは、個人的な考えであるが、学校施設を利用することは、一つの考え方であると思っている。ただ問題なのが、学校の施設が放課後に子どもたちや地域の方々に開放するようには作られておらず、そのことが一番難しいと思っている。単に教室を開放すれば子どもたちが利用できるという訳でもなく、そこには物があるし、誰が入ってくるかも分からないし、そんな状況の中で単純に学校を開放することは難しい。しかし、逆を言えば、そういう設備を整えていただければ、体育館や校庭のように教室を開放する方法も一つの考えとして出てくる。 そうした中では、小学校は1年生から6年生までであるが、保護者の方も行事等で学校へ来ている。もう少し言うと、川尻小学校では地域の行事ではほとんどの時に校庭や体育館を開放して、参加している。そういったところでは、地域の方は集まりやすく、施設のこともよく分かっていて、とても馴染みのある、とても巨大な施設なので、ここをうまく利用することは大事であると思っている。 今の状況では、施設自体も老朽化など、いろいろな意味で難しくなっている。学校自体を地域に開放するということであれば、設備の面できちんと考えて設計した上で改修や建て直しをしていくと幅広い学校の活用と地域の利用に繋がっていくと思う。 ・学校は、地域の共有地であり、地域の人がかく使え、住民が子どもたちと会える場所である。部外者が入ってきて危険である面もあり、子どもや自分を守らなければならないというせめぎ合いもあるが、城山地区はなるべく開放された学校であってほしい。	学校の施設利用について、児童クラブの拡充を進める中で、今現在も教育委員会と学校に全面的に協力を頂きながら進めているところである。児童クラブについて、学校の空き教室はほとんど無いと伺っており、特別教室や普通教室をタイムシェアして利用ができないかというところで進めている。 その中で、学校を児童クラブとして活用するためには、必ず設備や整備が必要となってくるところだが、セキュリティの部分で改修を進めなければいけないこともある。例えば、児童クラブの子どもたちが利用するから学校全体のセキュリティを変更するという改修もしているし、必要な設備が今の学校だと不都合があるから、児童クラブにするにはこういうところを改修しなければならない、などといったところを学校と意見交換をしながら整備を進めているので、協力をして頂くことがあれば改めて学校側と密に連携をしながら調整を進めていきたいと思っている。
今後、城山地区まちづくり会議が説明をしている今回のテーマに基づき、どういう形で具現化していくかに際して、ご示唆いただきたい。先ほど副市長から旧青葉小学校のケーススタディの案内があったが、それぞれ立地する条件によって、テーマの地域の居場所づくりについ	子育て機能についてになるが、旧青葉小学校についてはここで廃校になり、子育て支援の機能を実施していくことも一つの要素に入っている。このような中、今時点ではケーススタディになるかまで具体的に煮詰まっていない状況である。どちらかと言うと、多世代型の交流

では、皆さんが同じ方向を向いて、行政を含む相模原全体で居場所づくりはやるべきであるということが共通認識としてあることを前提に、この城山地区の特殊性、特殊事情などを踏まえ、冒頭代表から話があったケーススタディとして、旧青葉小学校を活用する事例が城山地区に当てはまる、また、きわめて勉強になるというものなのか、そうでないのかを伺いたい。 もう1点、特別市に向けて検討されていると思うが、この地域の居場所づくりについて、予算（人、物、金関係）的に権限が移譲されて相模原市で柔軟に運用できるような法的なスキームを今考えているのか伺いたい。	の場や、いつでも行ったときに人が誰かいて対応ができて、愚痴をこぼしたり、何気ない対応が出来たりする場が、なかなかないと思う。先ほど話した、福祉よりのケースなのか、孤立した子どもたちを助けてあげようということなのか、学習をもっと教えてあげようということなのか、お母さん方々の悩みを聞いてあげようということなのか、それにより、行政が作ろうとすると施設のあり方が変わってくる。 一方で、先ほど話した「和い輪い田名」とか清新にあるカフェなど、そういうところは、比較的自由度が高く、誰が行ってもいつでも歓迎されるし、その分、自分たちで何か企画してイベントをやっていくこともしている。趣旨に応じ様々その日その日でスタイルを変えている印象を持っている。旧青葉小学校のケースが城山地区に当てはまるかは定かではないが、お話を聞いている限りでは「和い輪い田名」がもしかしたら当てはまるかもしれないと思われる。 特別市について、多世代の居場所づくりについては、特別市になって県が持っている権限の委譲を受けてやるということとは、特に関係がない。特別市になったからと言ってできるものでもないし、特別市にならないとできないというわけでもない。そのような性質の事業や取り組みになるかと思うので切り離して考えて良いと思う。
居場所づくりには施設やスタッフが必要であると私も思っている。ただ、ハードの面で実現しても、本当に皆さんがその施設に来るものなのか考えていた。 例えば、高齢者のことと、子どものことを2つ考えた時に、まず高齢者は確実に増えているのに老人会に入っている人はどんどん減っている。なお、自治会への加入もやはり減っている。このような、コミュニティに関わりたくないと思える人も結構増えているのではないかなと思う。 定年延長になり70歳近くまで働いていて、引退後は地域に関りを持ちたくない方がいる。それから、地域の子どもたちを見ると、子どもの数は減っている。育成会や子ども会も減ったり、無くなったりしているのが現実である。学校行事も、授業日数を確保するために地域と学校の関わりが前に比べて少し減っているような気がしている。したがって、どのように関わりを持たせるような活動をしていくかが大切	

であると思う。 1つの例でいうと、久保沢自治会の各種イベントだが、高齢の役員が脚立に上ったりして非常に大変であるため、何とかして若い人が入ってこないかと思っていた。そんな中で、今年、各種イベントの協力員ということで役員として8人加入し、全員30代である。納涼大会に参加してもらい、焼き鳥を焼くなどいろいろ手伝いをしてもらった。 こういう若い人を含めて如何に巻き込んでいくかが大事である。また、働き方改革で土日が休みの人も増えてきており、若い子育て世代の男性も昼間に家にいたりする。こういう人たちをいかに引っ張り出すかということも非常に大事な視点であると思っている。 施設は当然充実させる必要はあるが、どうやってそのような人と関わりを持つような活動をしていくかが課題であると感じている。	
・令和9年度に湘南小学校が広田小学校に統合されるという話を聞いた。そのような中、運動会においては児童数が少ないため、地域の自治会の方々が運動会に参加し一緒に運動会を行っている。学校の先生や生徒及び地域の住民が一体となって運動会を実施しており、これこそが子どもたちに寄り添うことになるかと思う。 このようにこれからは、地域と学校と児童をどのように連携させ繋いでいくかが、子どもたちの居場所づくりの原点だと思う。何年か前に川尻小学校の先生が神輿を担いだ時があり、それを見た児童から「先生がお神輿を担いでいる」と言いながら拍手をしていたが、こういった学校と地域との関係があり、もっと充実をさせていけば子どもたちの居場所が自然に生まれてくると思う。地域にそのような思いがあれば、子どもたちも気兼ねなく地域に入ってこれると思う。 ・湘南小学校の跡地利用についても考えなければいけないと思う。	

第9期 城山地区まちづくり会議 地域の居場所づくりグループ編成

グループA

No.	分野	団体名	氏名	備考
1	保健・福祉	城山地区社会福祉協議会	小島 盛生	
2	地域	城山地区自治会連合会（副会長）	中野 秀人	
3	地域	城山地区自治会連合会（川尻小学校区）	井上 敏幸	
4	地域	城山地区自治会連合会（広陵小学校区）	渡辺 政茂	
5	保健・福祉	城山地区民生委員児童委員協議会	大塚 洋保	
6	保健・福祉	相模原市赤十字奉仕団城山分団	宗田 眞理子	
7	保健・福祉	城山地域包括支援センター	林 多加史	
8	産業・経済	城山観光協会	櫻井 かおる	
9	防犯・防災	相模原市消防団北方面隊	野口 敏徳	
10	教育	城山地区小中学校長情報連絡会	石長 出	
11	教育	神奈川県立相模原城山高等学校	樋口 一孝	
12	有識者		片倉 理恵	

グループB

No.	分野	団体名	氏名	備考
1	教育	城山公民館運営協議会	高野 朝枝	
2	地域	城山地区自治会連合会（副会長）	神藤 元	
3	地域	城山地区自治会連合会（湘南小学校区）	中里 右幸	
4	地域	城山地区自治会連合会（広田小学校区）	渋谷 隆	
5	保健・福祉	城山地区シニアクラブ連合会	阿部 晃三	
6	産業・経済	城山商工会	宇佐美 徹	
7	防犯・防災	安全・安心まちづくり推進協議会城山支部	杉本 直宏	
8	教育	P T A連絡協議会城山ブロック協議会	八島 清貴	
9	教育	城山体育振興協議会	樋口 保	
10	教育	法政大学 ソーシャル・イノベーションセンター	本野 直子	
11	有識者		金子 直美	
12	有識者		菊地 庸太	

グループ討議（7月会議） テーマ：「居場所をつくること」から『〇〇な居場所を実現すること』へ

討議内容：今ある活動から広がる、みんなの居場所づくり《各団体ができること》や《課題（必要とされる支援）》を洗い出してください。

《各団体ができること》

・

・

・

・

・

《課題（必要とされる支援）》

・

・

・

・

・

地区社協理事として把握している、参加型の対象別・目的別に集う場所の状況について情報提供を行うもの。

高齢者の集まり

- ◎シニアクラブが中心となり、自治会館などでサロンを実施している。
- ◎城山地域包括支援センター主催で介護予防のいきいき 100 歳体操などが、自治会館ほかで自主的に広まりつつある。
- ◎誰でも参加できる認知症予防を目的とした脳トレカフェもある。

社協の福祉コミュニティ形成事業

- ◎誰でも参加できる交流の場を開催している。また、ふれあい農園で育てた採れたての野菜で作ったカレーを地域食堂として、月 1 回有料で提供している。
- ◎地区内の住民が中心となり、空き店舗を活用し、だれでも自由に過ごせる場を提供している。

もっと若い年齢層の集まり

- ◎妊婦さんや 1 歳児から 3 歳児までの親子が参加する子育てサロンを実施している。
- ◎小学生 1 年生から 3 年生までは、働く親の支援として有料で申込制の学童保育クラブが城山こどもセンター（くすのき館）や広田小、広陵小の教室を利用し、放課後や長期休暇中の生活の場として定着している。
- ◎小学生を対象に土曜寺子屋を公民館で開催している。

今後について

それぞれ、年齢や目的別の集まりは活発に実施されているが、横のつながりや情報交換が希薄である。また、中沢、小倉、葉山島地区では参加するのに交通が不便である。まちづくり会議の構成団体間で情報を集め、共有し、自由な居場所づくりを検討できればと思う。

ビバ！6月 しるやま 7月号

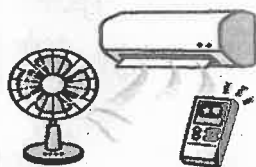
お問い合わせ
発行：城山地域包括支援センター
電話：042-783-0030
偶数月発行 Vol. 103. 2026

熱中症にご用心!!

今年もまた暑い季節がやってきました。「まだ 6 月だから大丈夫!」と気を抜いている時期こそ要注意! 体が暑さに慣れていない時期は熱中症に特に注意が必要です。高齢者は暑さや水分不足に対する感覚機能や調整機能も低下しているので注意して過ごしましょう。

☐ 予防法ができているかをチェックしましょう

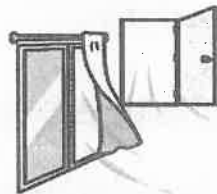
☐ エアコン・
扇風機を上手に
使用している



☐ 部屋の温度を
測っている



☐ 部屋の風通しを
良くしている



☐ こまめに
水分・塩分を補給
している



☐ シャワーや
タオルで体を
冷やす



☐ 暑い時は
無理をしない



☐ 涼しい服装をしている
外出時には日傘・帽子



☐ 涼しい場所・
施設を利用する



☐ 緊急時・困った
時の連絡先を
確認している



出典：「熱中症予防のための情報・資料サイト」（厚生労働省）「高齢者のための熱中症対策」

(https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_jiryou/kenkou/nettyuu/nettyuu_taisaku/index.html)

ズンバ! で元気!

地域介護予防教室

介護予防体操

日時：6月30日（火）10:00~11:30

会場：城山自治会館

講師：ズンバインストラクター 藤井 薫 氏

募集人数：20名

お申込み：6月1日から受け付けます。

ラテン系の音楽に合わせて体を動かす健康体操! 椅子に座ったまま行います。

日時：7月29日（水）13:30~15:00

会場：久保沢自治会館

講師：理学療法士 岡田 純一 氏

募集人数：20名

お申込み：7月1日から受け付けます。

寝込むことなく、やりたいことができる毎日を目指しましょう!!



申込みは 城山地域包括支援センター 042-783-0030 まで

内容：ALSOKによる「ほっとライフ講座」
～防犯対策をクイズで学ぼう！～

日時：6月1日（月）13：30～14：30

会場：若葉台自治会館



どちらも参加費無料！

内容：理学療法士による
「腰痛対策講座」

日時：7月6日（月）13：30～14：30

講師：相模原ロイヤルケアセンター

理学療法士

会場：若葉台自治会館



お気軽にご参加ください！「個別無料相談会」15：00頃～

地域で働く看護師、薬剤師、リハビリ職、栄養士等に気になることを相談してみませんか？

「成年後見相談会」

将来の手続きの不安、今できることを
相談してみませんか？



日時：6月17日（水）10：00～12：00

7月15日（水）10：00～12：00

（毎月第3水曜日 10：00～）

※相談は無料です。必ず申込をしてください。

内容：成年後見制度についての相談（1人約1時間）

講師：コスモス成年後見サポートセンター

行政書士 松村信也氏

会場：城山総合事務所1階城山地域包括支援センター

「認知症家族会」

認知症のある方を支える家族が集まり、参加者で情報交換、おしゃべりをする場です。介護者の気持ちを伝え合ってみませんか？

日時：6月20日（土）

13：30～15：00

会場：城山公民館 中会議室1

※次回は8月の平日に開催する予定



申し込み・お問い合わせは城山地域包括支援センターまで

地域ケア会議

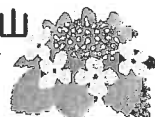
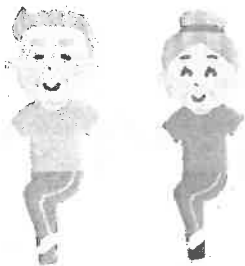
高齢者や障害者の訪問系サービス（訪問介護、訪問看護、訪問診療など）が無料で駐車できるKizuna（きずな）パークキングの開始に向けて活動しています。駐車スペース募集中！

いきいき百歳体操
9か所で
実施中です！

町屋地区	毎週（月）9：30～10：30	町屋自治会館
久保沢地区	毎週（火）10：00～11：30	久保沢自治会館
原宿地区	毎週（火）10：00～11：00	原宿自治会館
城山地区	毎週（火）14：00～15：00	プロムナード
	毎週（水）10：00～11：00	ライブラリ城山
城北地区	毎週（木）9：30～10：30	城北自治会館
小倉地区	毎週（金）13：30～14：30	小倉自治会館
原宿地区	毎週（金）14：00～15：00	そんぼの家 城山
中沢地区	毎週（土）10：00～11：30	中沢自治会館

※お気軽体操 町屋 毎週（木）10：00～11：00 町屋公園

※ラジオ体操 城山（土）以外 9：00～9：15 城山自治会館広場



百歳体操に参加したい方、新しく立ち上げたい方も募集しています！

まずは城山地域包括支援センターまでご連絡ください！

朗読サービス あひの会

- ① 毎月月上旬、下旬 9:30~
 - ② 城山公民館 3階録音室 他
 - ③ 城山地区を含む在住の視覚に障がいがある方へ、城山地区発行広報紙・社協だよりなどの録音カセットテープの提供サービスをしています。障がい者に対しては、無料の郵袋を使用してお届けしています。
- 図書室・社協窓口にて、貸出しテープを配置しています。11月の「福祉のつどい」で朗読・録音コーナーを開きます。

パソコンボランティア パソコンどうぞう城山

- ① 第2・3・4金曜日 13:00~15:00(除く祝日)
 - ② 城山総合事務所 3階ボランティア室
 - ③ 障がいのある方や高齢者を対象として、パソコンやスマホを学んでいきます。
- 時には視野を広げるため、IT機器を活用した楽しいテーマの勉強も企画しています。
- ＊見学希望者は事前にご連絡ください⇒
城山地区社会福祉協議会
電話 042-783-1212

手話サークル 水の輪

- ① 第2・4日曜 10:00~11:30
 - ② 城山総合事務所 3階団体事務室 他
 - ③ 定例会を開き手話を勉強しています。
- 聴覚障がい者の方も参加され、障がいのいろいろな事についても話し合ったりします。
- 高校生以上なら入会OKです。

傾聴 花びるさ

- ① 定例会 毎月第2木曜 9:30~12:00
- ② 城山総合事務所 3階ボランティア室
- ③ 介護施設、病院、日中独居の高齢者宅で傾聴活動をしています。

また、毎月第2木曜 9時30分~10時30分に(同ボランティア室にて)気軽に話ができる『談話室』を開いています。

毎月の定例会で勉強会をしています。

＊定例会・談話室 共に

8月は休み

福祉・ボランティア広場

城山地区で活動しているグループの紹介

- ① 活動日・定例会 等
 - ② 主な活動場所
 - ③ 内容
- ボランティア募集中!

問合せ先：城山地区社協 ☎042-783-1212

どんぐり

- ① 毎週月曜日 10:00~15:00
 - ② 城山総合事務所 3階ボランティア室
 - ③ リサイクルの布を使って、アクセサリーやエプロンバック等の小物作りをしています。
- 作った小物を地域のイベント等で売り、売上金を障がい者福祉施設・社会福祉協議会に寄付しています。

2026年3月現在



母ちゃんず こどもたちの未来を守りたい

- ① 不定期 10:00~15:00
- ② 城山総合事務所 3階団体事務室 他
- ③ 福島在住の親子を相模原市や町田市にお呼びし、保護キャンプを行っています。

(春・夏に2回、3泊4日程度) 大人も子どもとも思い切り遊び交流しながら、心身ともに元気になることを目標にしています。

精神保健ボランティアって?

地域に住む精神障がい者の支援活動として余暇活動・交流会などの行事企画、作業所の支援をおこなっている。

精神保健ボランティア ふきのとう

- ① 定例会 奇数月 第3土曜日 14:00~
- ② 城山総合事務所 3階ボランティア室 他
- ③ 勉強会、他グループとの交流等

読み聞かせボランティア

ふわふわポケットLulu(らるう)

- ① 定例会&活動 随時(金曜日 9:30~)
- ② 川尻小学校・城山幼稚園など
- ③ 川尻小を始め地域の子どもたちに「本や人とのより良い出会い、関わり合い」を届けるため、現在7名で活動しています。地域の方も多数参加しています。

おはなしゆめふうせん

- ① 定例会 毎月第4木曜日 午前中、活動は随時
 - ② 広陵小学校・湘南小学校・広田小学校・保育園・公民館など
 - ③ 城山地域で書棚(特に子どもたち)に、「おはなしのゆめふうせん」をしています。
- メンバーは16名、声を届けるための発声練習や読書会、夏のおはなし会等を、楽しみながら活動しています。



城山地区 サロン(子育て・高齢者等)紹介

2026年3月現在

名称	曜日	時間	場所	内容
子育て	マシユマロクラブ	第1月曜日	城山公民館 2 階 和室	おもちゃ遊び、読み聞かせ(奇数月)
	産栗日サロン(予約制)	第1or2金曜日	城山公民館 2 階 多目的室 2	赤ちゃん(0才)とママを対象としたサロン
	さわやかサロン	第2木曜日	若葉台自治会館	おしゃべり、歌、ゲーム等
	町屋あけぼの会	第3水曜日	町屋自治会館	おしゃべり、歌、ゲーム、軽体操等
	脳活サロンひらめき	第3木曜日	城山総合事務所 3階 ボランティア室	おしゃべり、歌、簡単な体操、作品作り 等
どなたでも参加できます（*印は福祉コミュニティ形成事業…地域の皆さんが参加し交流できる場所づくりをしています）				
住民交流の場	*原宿なごまーる	第3水曜日	原宿自治会館	歌、工作、おしゃべり等
	*若葉ほっこりーな	第3金曜日	若葉台自治会館ホール	おしゃべり、野菜直売等
	*ふれあいカフェ	第4日曜日	久保沢自治会館	おしゃべり、手作り工作等
	YYわかば	毎週水・土曜日	若葉台4丁目ショッピングセンター内	コミュニティカフェ
	*しろやまふれあい農園	第2水曜日	城北地区畑	農作業、交流等
	*愛・城ものがたり	第4木曜日	城山公民館 2 階 中会議室 2 1 回 11:30～12:00 2 回 12:15～12:45	地域食堂(入れ替え制) 軽食、おしゃべり、仲間づくり等
どなたでも参加できます				
認知症 カフェ	まんまる えがお	第1水曜日	そんぼの家城山 ハックルベリー一他	地区内数か所を結んで行われるリモート サロン

食堂と交流の場【福祉コミュニティ形成事業】



「あい・じょう 愛・城ものがたり」

城山地区社会福祉協議会では、『しろやまふれあい農園』で採れた野菜等を利用して、地域のみなさんがカレーと季節の小鉢を食べられる『愛・城ものがたり』（地域食堂）を開いています。

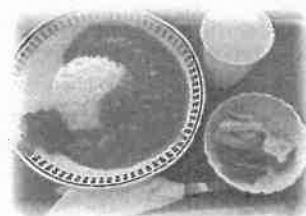
高齢者や幼児を連れた親子さんなど、多くの皆さんの来場をお待ちしています。
なお、参加する方は初回に会員登録をしていただきます。

日 程：毎月 1回 原則 第4木曜日（8・12月を除く）

1回目 11時30分～12時00分

2回目 12時15分～12時45分

（1回20食程度 時間入れ換え制）



場 所：城山公民館2階 中会議室2（調理室隣）

メニュー：カレーライスと季節の小鉢セット 300円

募集中！

一緒に食堂を手伝っていただけるスタッフを募集しています。
カレー作りや受付事務など、楽しくやっています。

料理は初心者でも大丈夫！60からうろこの裏技や地域のお買い物情報など、来て見てなっ得！のボランティア活動です。

※状況により、内容・日程を変更することがありますので、ご了承ください

「愛・城ものがたり」開催カレンダー

曜日に
注意！

R8 年4月	23 日	（木）	10 月	21 日	（水）
5月	28 日	（木）	11 月	26 日	（木）
6月	25 日	（木）	R9 年 1 月	28 日	（木）
7月	23 日	（木）	2 月	25 日	（木）
9月	24 日	（木）	3 月	25 日	（木）

私はひとりぐらしなので
話し相手がほしいわ。



このじゃがいもは、ふれあい
農園で採れたみたいだけど…
その畑はどこにあるのかな？

予約・お問合せ **城山地区社会福祉協議会** 電話 **783-1212**

農園と交流の場(福祉コミュニティ形成事業)

しろやまふれあい農園 参加者募集!

初めてでも大丈夫!
皆さまの参加を
お待ちしております!

〇〇〇



〇〇〇

仲間をつくろう!
地域の中で知り合いを
増やそう!

地域の人たちが畑の作業を通じて交流できる場づくりを行っています。
野菜作りに興味のある方や、外に出る機会の少ない方など、大歓迎です。
できた野菜は地域食堂「愛・城ものがたり」で使われます。



主な活動予定

1月	大根の収穫・草取り 等	7月	じゃがいも・人参の収穫 等
2月	—お休み—	8月	—草取り(早朝又は夕方(日時未定))—
3月	じゃがいもの植付け・人参の種まき 等	9月	大根の種まき・冬野菜の準備 等
4月	里芋の植付け ミニとうがんの種まき 等	10月	さつまいも・ピーマンの収穫 等
5月	さつまいも・ピーマンの植付け 等	11月	ニンニク・玉ねぎの植付け 等
6月	ニンニク・玉ねぎの収穫 等	12月	里芋・大根の収穫 等



じゃが・たま・にんじん!

福祉のついでで出店⇒



里芋畑のトンネル⇒



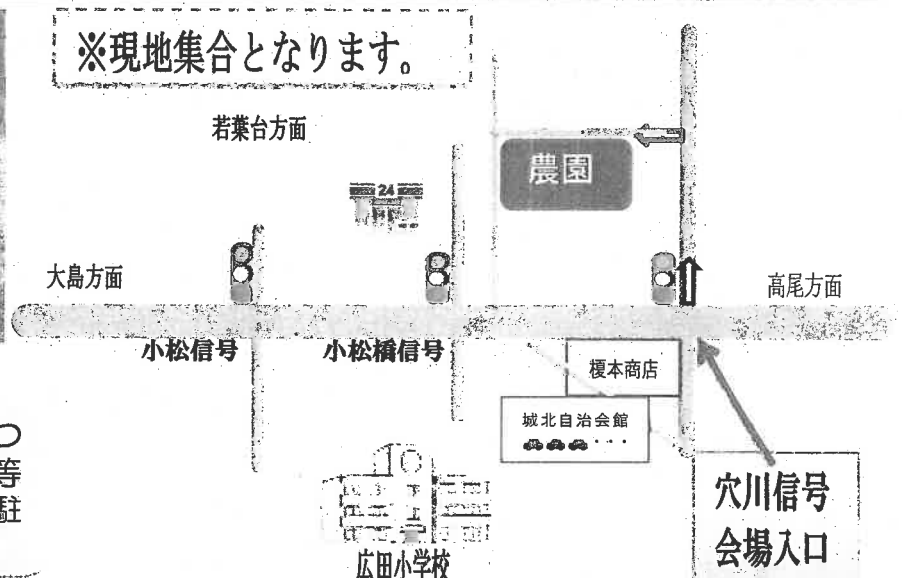
定期的な活動は原則 毎月第2水曜日 10時からです。(夏時間 9時～)
野菜の生育状況によって、追加の活動や変更がありますので、参加を希望される方は、
8783-1212に、お電話ください。

※現地集合となります。



おいしい野菜のために、草取りがんばろう!

【服装等】・動きやすい恰好・長ぐつ
【持ち物】・軍手・飲み物・タオル等
車でお越しの方は、城北自治会館の駐
車場にとめてください



お問合せ 城山地区社会福祉協議会 電話 783-1212

体験型 子ども食堂

「ありがとう」が自信になる。
働くよろこびを学ぶ、体験型子ども食堂。
食べるだけじゃない。
社会とつながる、はじめての一步。



参加無料

(大人 300円)

LINEお申込み
お問い合わせ



チームさがみはら

子どもたちの未来を応援する新しい
スタイルの子ども食堂を開催します。
温かい食事とともに、社会の仕組
みや人との関わりを楽しく学べる
「お仕事体験」をご用意しました。



そんぽの家城山 042-783-8081
ラヴィーレ小田急相模原 042-767-2211
ラヴィーレ相模原中央 042-750-4165
ラヴィーレ古淵 042-730-6541

そんぽの家相模大野 042-767-2477
ラヴィーレ淵野辺 042-750-1165
ラヴィーレ上溝 042-762-6541
ラヴィーレレジデンス橋本 042-703-4321

事業主体：SOMPOケア株式会社

子ども食堂の様子

動画でご覧いただけます



体験できること

■お仕事体験

施設内の清掃や、利用者様のお話相手（傾聴）などに挑戦します。
「人の役に立つ喜び」や「働くことの大切さ」を肌で感じることができます。

■施設内通貨でお買い物

お仕事の対価としてオリジナル通貨をお渡しします。
子どもたちは自らの力で得た通貨で「お買い物」を体験。
オリジナル通貨でお菓子などを購入でき、お金の価値や計画性を学ぶきっかけとなります。

■多世代との心温まる交流

核家族化が進む現代において貴重な、お年寄りの方々とふれあいの時間です。子どもたちの元気は利用者様の活力に、そして利用者様の優しい言葉は、子どもたちの心を豊かに育んでくれます。
食べるだけでなく、学び、笑い、心を通わせる一日。お子様の成長の新たな一歩を、ぜひ当施設で体験してみませんか。

※小さなお子様には、お子さまにあわせたお手伝いやお食事のみのご参加も可能です。

保護者の皆さまへ

※定員になり次第締め切らせていただきます。

※お申し込みの際、お客さまからいただいた個人情報、
お客さまの許可なく第三者に提供・開示することは ございません。

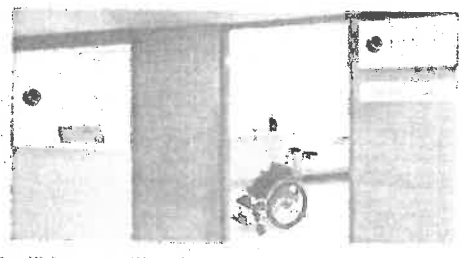
※自然災害、感染症の発生、その他やむを得ない事情により、子ども食堂の開催を延期又は中止することがあります。延期又は中止する場合、そのご連絡をさせていただきます。
延期する場合、あらためて参加・不参加の希望を確認させていただきます。

- ・アレルギーには対応しておりません。
ご不明な点がございましたら、表面の連絡先までお問い合わせください。
- ・欠席・大幅な遅刻をされる場合はご連絡をお願いいたします。
- ・ホームのご入居者さまが写っている写真・動画をSNS等に投稿することはご遠慮ください。
- ・お申し込みの際は「お名前」「連絡リスト」にご記入をお願いいたします。

SOMPOケアの取り組み

キッザニア東京

2023年7月19日(水)、子どもの職業・社会体験施設
キッザニア東京に「ケアサポートセンター」
パビリオンをオープンしました！



介護のほん（編集・刊行／講談社ビーシー）

まんが社会見学シリーズから、
「笑顔をつなぐ！ 介護の仕事」を制作しました。
全国の小学校約20,000校、
公立図書館約3,000館に寄贈しました。

まんがは無料で
ご覧いただけます。



孤独・孤立対策ポータルサイト
支援団体
相談窓口
支援制度



Google

地域の人々が交流できる「家庭の食卓の延長のような食堂」

多世代食堂「おむすび」

2025年 05月 31日

地域の人々が交流できる「家庭の食卓の延長のような食堂」

2025年 05月 31日

お寺からわずか10秒の「みんなの食堂」



東光院の大澤曉空住職

大磯駅から海側に歩いて8分ほどの住宅地にあるお寺・東光院。そのすぐ隣の戸建てに、多世代食堂「おむすび」があります。十数年前に亡くなった同寺の檀家が住んでいた家を、家族の厚意によりほぼ無償で借りて2023年10月に始まったものです。

きっかけは、「誰でも土足で入って利用できる図書室のような場所」として、東光院が2017年に寺の一部を改修して設置したフリースペース「海近寺集（うみちかてらす）」での出来事でした。

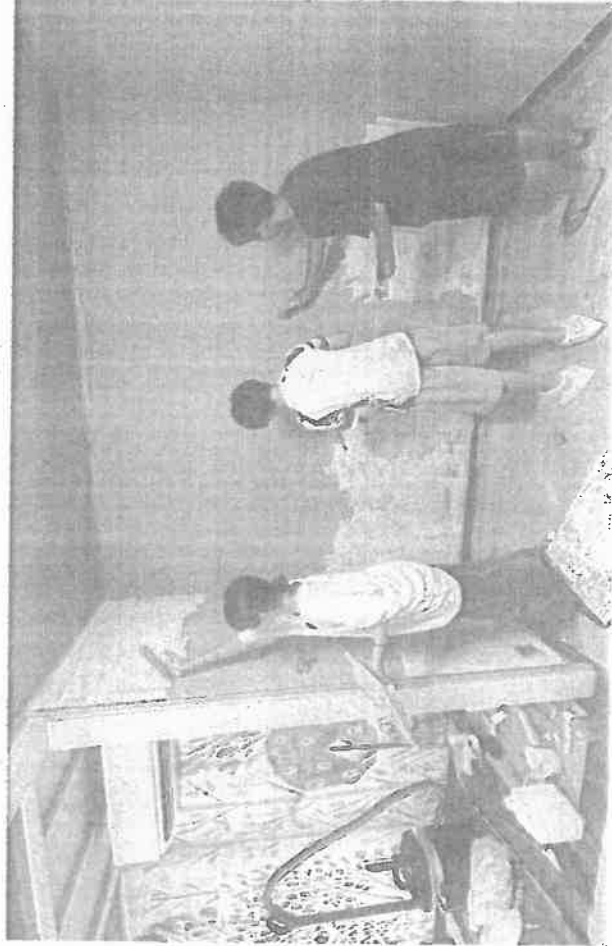
ある日の放課後、住職の大澤曉空さんはフリースペースでコンビニのチキンを食べている子どもを見つけました。気になって話を聞くと、両親が夜10時頃まで帰宅しないため、そのチキンも夕食とのこと。「そんな事情のある子どももいるのかと驚きました。考えてみると大磯は高齢化率も



高く、一人暮らしの方が結構いて孤食になりがちです。それなら、子どもも高齢者も一緒に食べる場所があって、みんなで食事で楽しく過ごせるのではないかと。

こうした発想から生まれた「おむすび」は、貧困等で困っている人を助けたいと、高齢者の孤独・孤立等にフォーカスを当てた食堂ではないそうです。「お金の有無は関係なく、皆が食べに来ることのできる場所が地域にあるといいよね、というのが一番大きな目的です。イメージは家庭の食卓の延長線上にある食堂です」と寺務（じむ）の古井昇空さん。子ども食堂や炊き出しのような困っている人の支援とは異なり、地域の人々の交流の場を目指したような食堂なのです。

子どもたちが壁を塗って椅子を作って完成！



食堂を改装する作業には小学生たちも協力

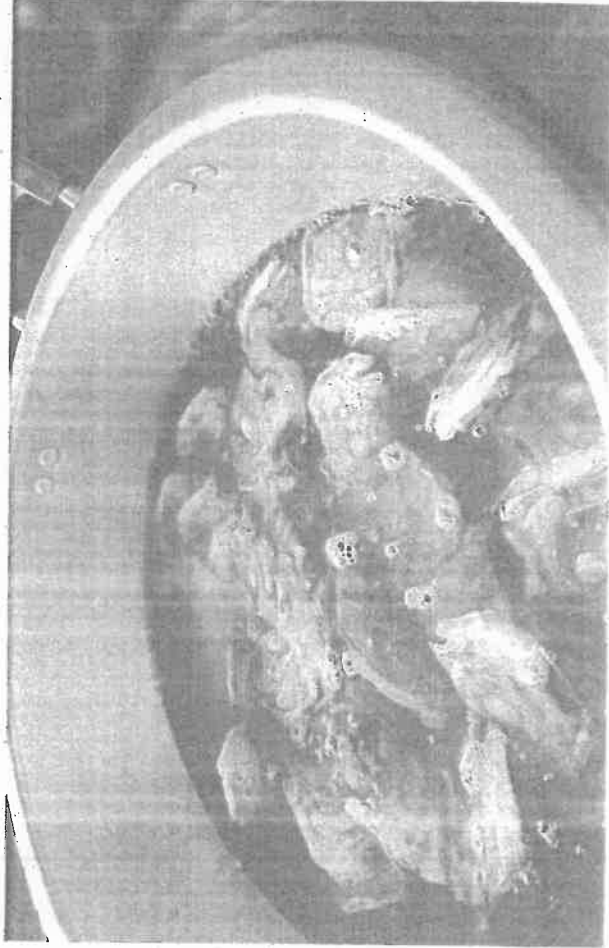


色とりどりの壁で明るい印象に仕上がった食堂

食堂の立ち上げ資金として500万円を募ったところ、わずか1カ月ほどで達成。「地域でこのような活動をしてほしい」という人や、一人暮らしの人たちが数多く共感してくれました。

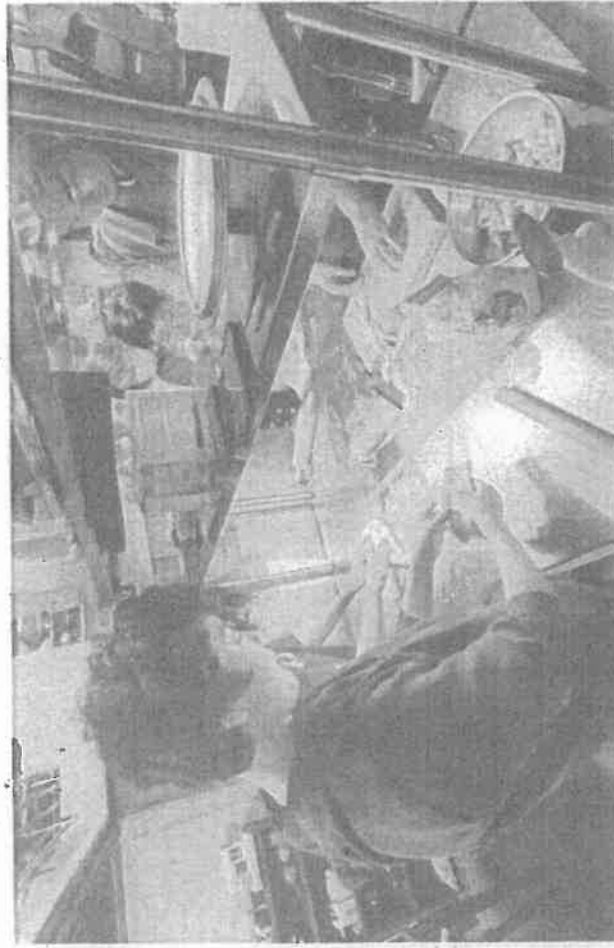
長期にわたり空き家だった一戸建ての改装には、お寺のフリースペースに来ていた小学生の子どもたちが協力してくれました。砂壁を剥がして、珪藻土の壁をコテを使って塗ったり、椅子の張替えをしたりと、夏休みを使って作業をしてくれて完成にこぎつけました。

みんなで作って、みんなで食べて、みんなで片付け

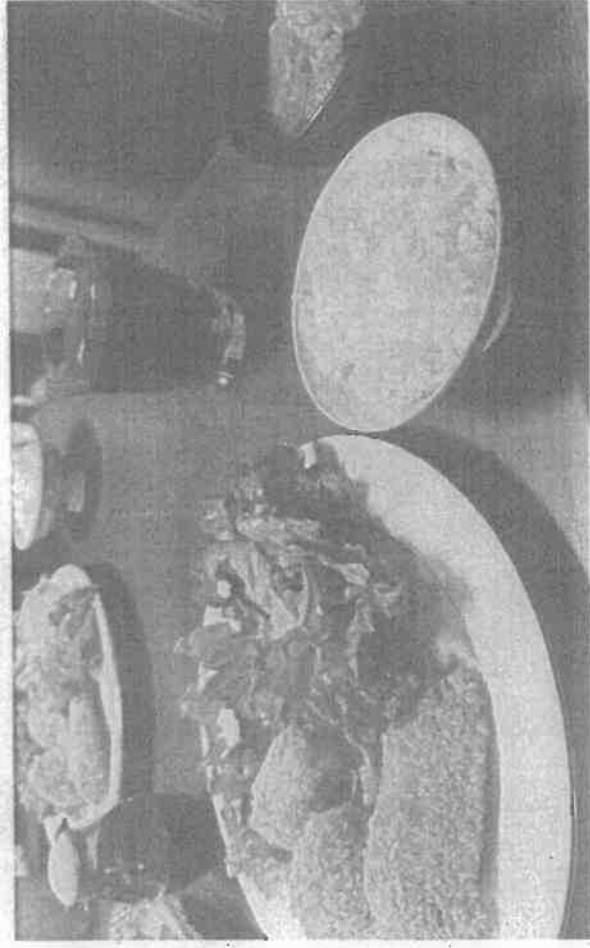


食材に新鮮な魚が多いのも、港町・大磯ならではの

「おむすび」では、基本的に毎週火・木・土曜日に夕食を提供しています。メニューはその日に仕入れた食材次第。食材は、地域の農家や家庭菜園をしている人が提供してくれる野菜や、古井さんが知人の漁師さんからもらったり、破格の値段でわけてもらった鮮魚などが中心です。

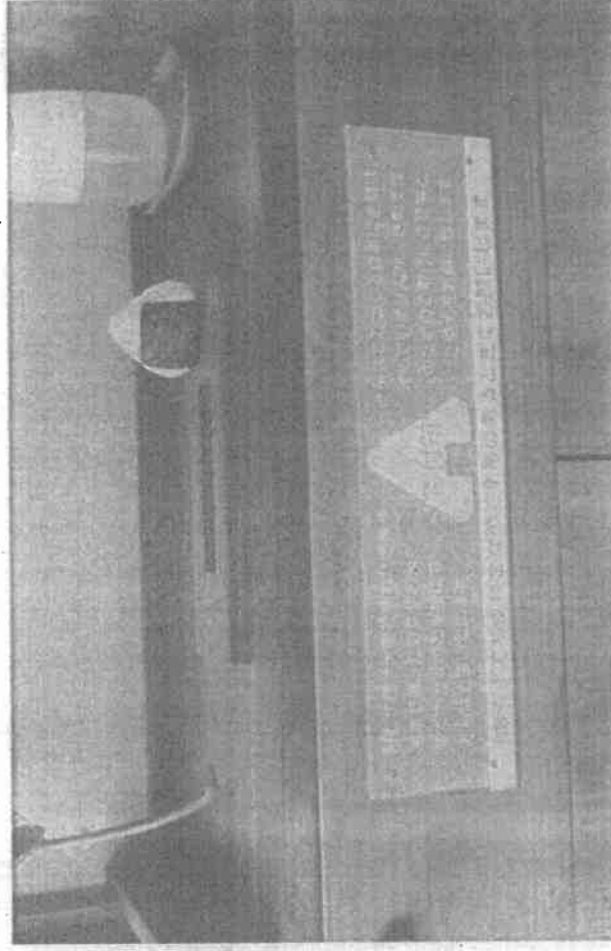


大人や子どもたち皆で一緒に調理するのも楽しいひと時



地元でとれた魚や野菜を豊富に使った料理

よくある子ども食堂と異なるのは、調理は利用者たち自身が行うこと。調理担当は、当日の夕方5時30分に集まった人たちです。「魚をさばくのが好きだからやるよ」という子ども、自らは包丁を握らず作り方の指示役を担う90代の女性。話をしながら一緒に調理して食事することで、地域の異世代交流の機会となることも、「おむすび」の醍醐味のひとつです。「手伝ってもらえないのではなく、楽しみたいなら来てください、みんなでご飯を食べるために楽しもう、という家族のような感覚ですね」と古井さん。「多世代食堂」と銘打っているのは、こうした地域の人々の交流に力点を置いているからなのです。



食事の代金を入れる寄付箱

食事の代金は、玄関を入ったところにある「寄付箱」に入れるシステム。「ただ、小中学生は基本的にに入れてくれませんか。でもそれでいい。家庭以外では有償でしか食事をとる場所がない社会の方がおかしい。お金があるとか無いか関係なく、子どもたちは、そんな些細なことを気にせず美味しいものを頬張れば良い！」と古井さんは笑いますが、中学生の頃に來ていた子が高校生になり、「アルバイト代が入ったから」と、お金を入れてくれた嬉しい出来事もあったそうです。

食堂だけではない「おむすび」



子ども達の靴がたくさん並ぶ様子は学童さながら

「おむすび」は、食堂として使われていない時も毎日地域に開かれています。1階の食堂だけでなく、土足禁止の2階もフリースペース。放課後や休日になると、階段の踏み板には靴がたくさん並び、「平日はまるで学童みたい」と大澤さん。

また、週2回は大磯で福祉職をしていた女性3人が、この場所で地域食堂「キッチンたんぼ」を開いています。500円でお年寄りに食事を提供するもので、食堂に来られない人のためには宅食として配達もしているそうです。

さらに月に1回、「おもちゃの病院&あそびば」と名付け、平塚の「おもちゃの病院ドクターくるりん」と地元のお母さんが、おもちゃの治療や木製のおもちゃで遊べる空間を提供しています。

地域で必要なら自在に変えていくことも

「『おむすび』は、今この地域に必要だと考えるからやっていること。でも、1年後にまったく別の内容に変わっていてもいいと思います」と古井さん。変わり続ける社会の中で、地域に必要と感ずるものが他にあるならば、柔軟に対応していく。そんなスタンスを大切にされているのです。

次の段階としては、様々な事情でおむすびに来られない人を迎えに行く仕組みづくりを考えているのだそう。おむすびが始まって約1年半。地域のユニークな拠点として、存在感はどんどん大きくなっていきます。

プロフィール

東光院



団体名

東寺真言宗 船附山 薬王寺
東光院

活動内容

正式名は船附山薬王寺東光院。船附山の名の通り海と緑深く、古より湘南で町と海を見守ってきた歴史のあるお寺。境内にフリースペースや仏教図書館を設置するなど、「お経をあげて供養してもらおう場所」というお寺の本来の活動以外のことを、地域の人と一緒にかたちづくるようとしている。目指す姿は、長い付き合いのできる地域のソーシャルワーカー。



どんなところが
知りたい！



私も応援したい！



これから
立ち上げたい！



運営で困っている
ことがある！



ボランティアを
募集したい！



相模原市社会福祉協議会

子どもの居場所づくり

総合相談窓口

「子ども食堂」や「無料学習支援」など、
地域住民が主体となって運営する子どもの居
場所づくりを応援する総合相談窓口です。

ご相談お待ちしております！

活動を多くの人に
知ってもらいたい！



参加したい！

開設場所

相模原市社会福祉協議会 中央ボランティアセンター内

相模原市中央区富士見6-1-20 あじさい会館2階

電話：042-730-3895 FAX：042-786-6182

Eメール：svc4@sagamiharashishakyo.or.jp

※子どもの居場所相談窓口専用メール

開設時間

月曜日～金曜日 午前9時～午後5時

※祝日・年末年始を除く

アクセス

〈電車〉

JR横浜線「相模原駅」下車徒歩20分

〈バス〉

JR相模原駅南口

1番のりば：相05相模大野駅北口行きにて「市民会館前」下車すぐ

2番のりば：相21、25、27、28、29にて「市役所前」下車徒歩1分

6番のりば：相12上溝行きにて、「市民会館前」下車すぐ



相模原市の



子どもの居場所 情報サイト



子どもの居場所とは、「子ども食堂」や
「無料学習支援」など、地域の中で
子どもたちが安心して過ごせる居場所のことです。



➡行ってみたい！

いつ・どこでやってるの？
申し込みは必要？対象者は？
参加費はかかる？などの詳しい
情報がわかります！



➡応援したい！

お米・野菜・お菓子・文房具
などの物品提供や、活動資金
の寄付、ボランティアでお手
伝いしたい方もぜひどうぞ！

パソコンやスマホで
検索してね♪



／今すぐチェック！／



【問合せ先】子どもの居場所総合相談窓口

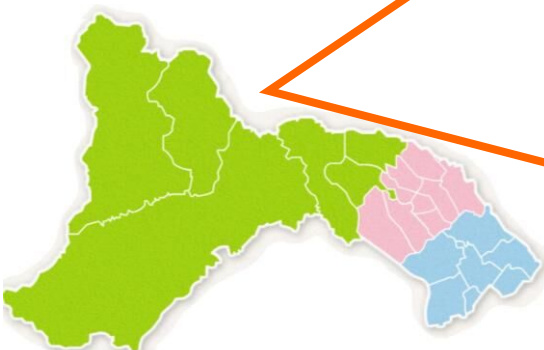
電話：042-730-3895 FAX：042-786-6182

Eメール：svc4@sagamiharashishakyo.or.jp

受付時間：月曜日～金曜日 午前9時～午後5時 ※祝日、年末年始を除く

相模原市子どもの居場所





子ども食堂：オレンジ

無料学習支援(塾)：緑

子ども食堂&
無料学習支援(塾)：青

緑区



橋本

- ① ② ③ ④
- ⑤ ⑥ ⑦
- ⑧ ⑨ ⑩
- ⑪ ⑫

大沢

- ① ②
- ③ ④



橋本

- ① マリ・いこいの家
- ② 相模原みのり塾
- ③ 宮上学習室
- ④ Kid' s cafe Forest
- ⑤ あそびば★かわせみ
- ⑥ げんき食堂
- ⑦ 緑区中高生勉強会
- ⑧ くまちゃん食堂
- ⑨ はっぴーこども食堂
- ⑩ こぐまのキッチン
- ⑪ メダカの学校第7相原
- ⑫ スマイルキッチン

大沢

- ① くすのき広場
- ② こども食堂さくらんぼ
- ③ 大島学習教室
- ④ みんなの場てとてと

城山

- ① 城山子ども食堂ころもで

津久井

- ① 津久井こども食堂
- ② くっしーひろば
- ③ 津久井中高生勉強会

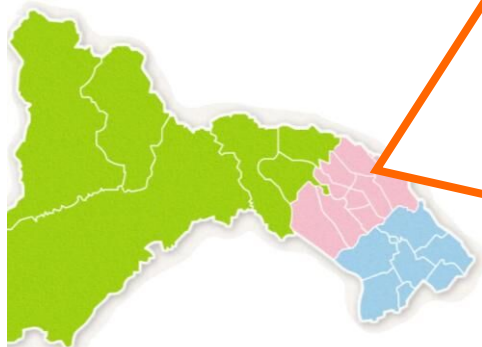
相模湖

- ① メダカの学校第6相模湖

藤野

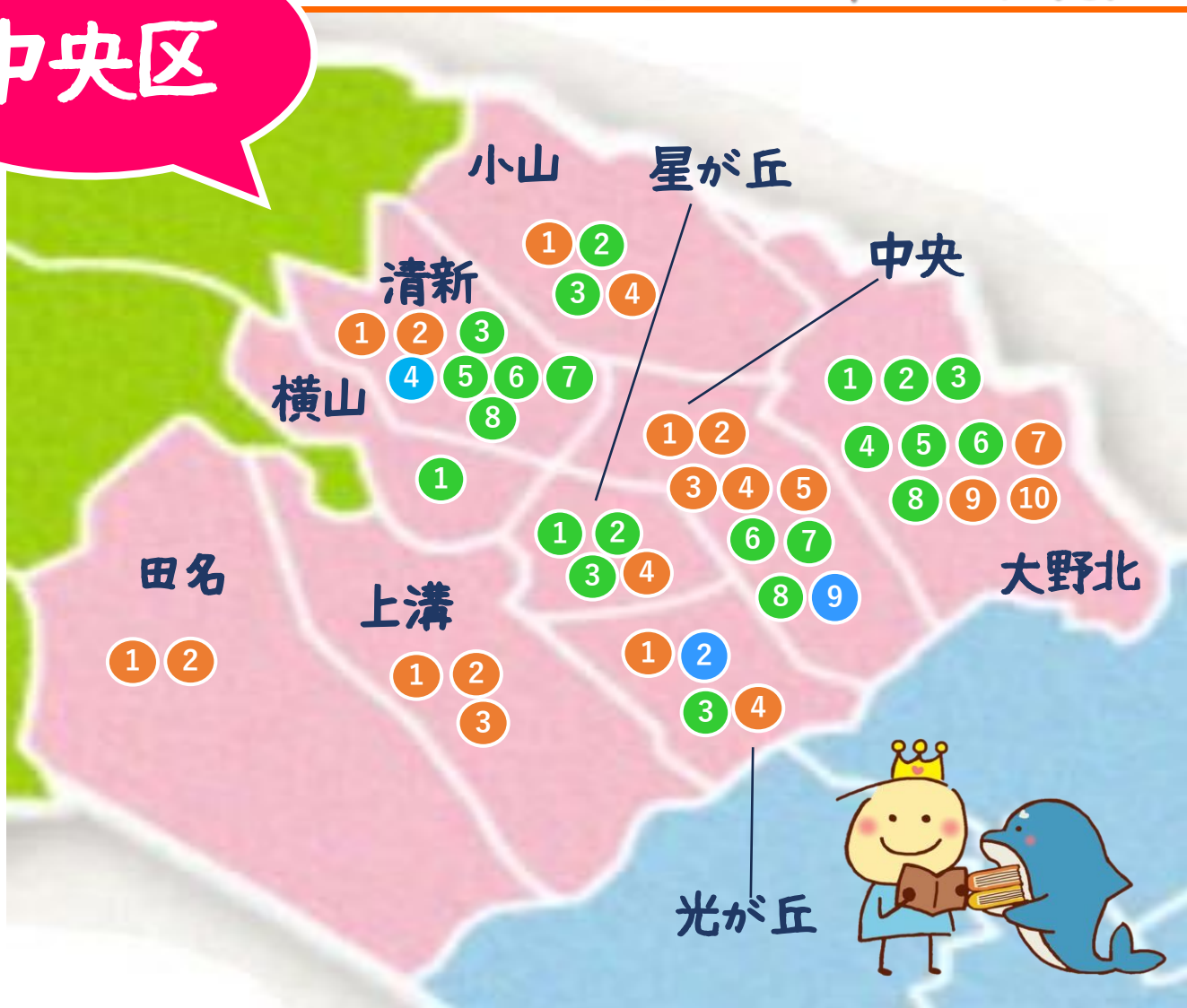
- ① 無料塾プラバ

中央区



子ども食堂：オレンジ

無料学習支援(塾)：緑

子ども食堂&
無料学習支援(塾)：青

小山

- ①だれでも食堂フルーツポンチ
- ②からしだね勉強会
- ③こうよう ひまわり
- ④にじいろあじさいカフェ

清新

- ①メダカのお弁当
- ②デニムkids食堂
- ③S. I. C無料学習教室
- ④まきばカフェ
- ⑤メダカの学校第1相模原
- ⑥メダカの学校第3清新
- ⑦かけはし 相模原校
- ⑧メダカの学校第9おうち教室

横山

- ①「子ども立寄り学び処」

中央

- ①「あいおい」みんなの食堂
- ②子ども食堂 ちゃお！
- ③みんなの食堂ふじみ
- ④西門こどもレストラン
- ⑤おかげさん こども食堂
- ⑥さがみはら みらい塾
- ⑦みんなの居場所ポップケ
- ⑧中央区中高生勉強会
- ⑨子どもカフェラウンジ マルカート

星が丘

- ①こども広場ウェルカム
- ②はやぶさ学習室
- ③無料塾じえんが
- ④笑顔の食堂 にゃんこの手

光が丘

- ①ようこうだいパブリカ
- ②こども食堂ピカリカフェ
- ③サマーチャレンじ村
- ④こども食堂HYC47

大野北

- ①淵野辺つばめ塾
- ②ふちのべ学習教室
- ③かけはし
- ④自主夜間中学えんぴつの会
- ⑤青学生による学び場「ふらっと。」
- ⑥かけはし 淵野辺校
- ⑦青学国際子ども食堂
- ⑧ゆるりば
- ⑨オベリン食堂
- ⑩TSPこども食堂

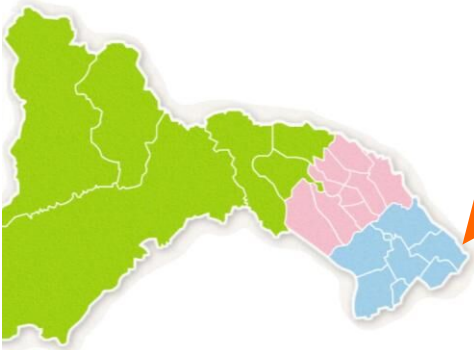
田名

- ①みんなよっといで！たな食堂
- ②ワンパク食堂

上溝

- ①上溝にこにこ子ども食堂
- ②番田わくわく子ども食堂
- ③溝でモーニング～かきのき家～

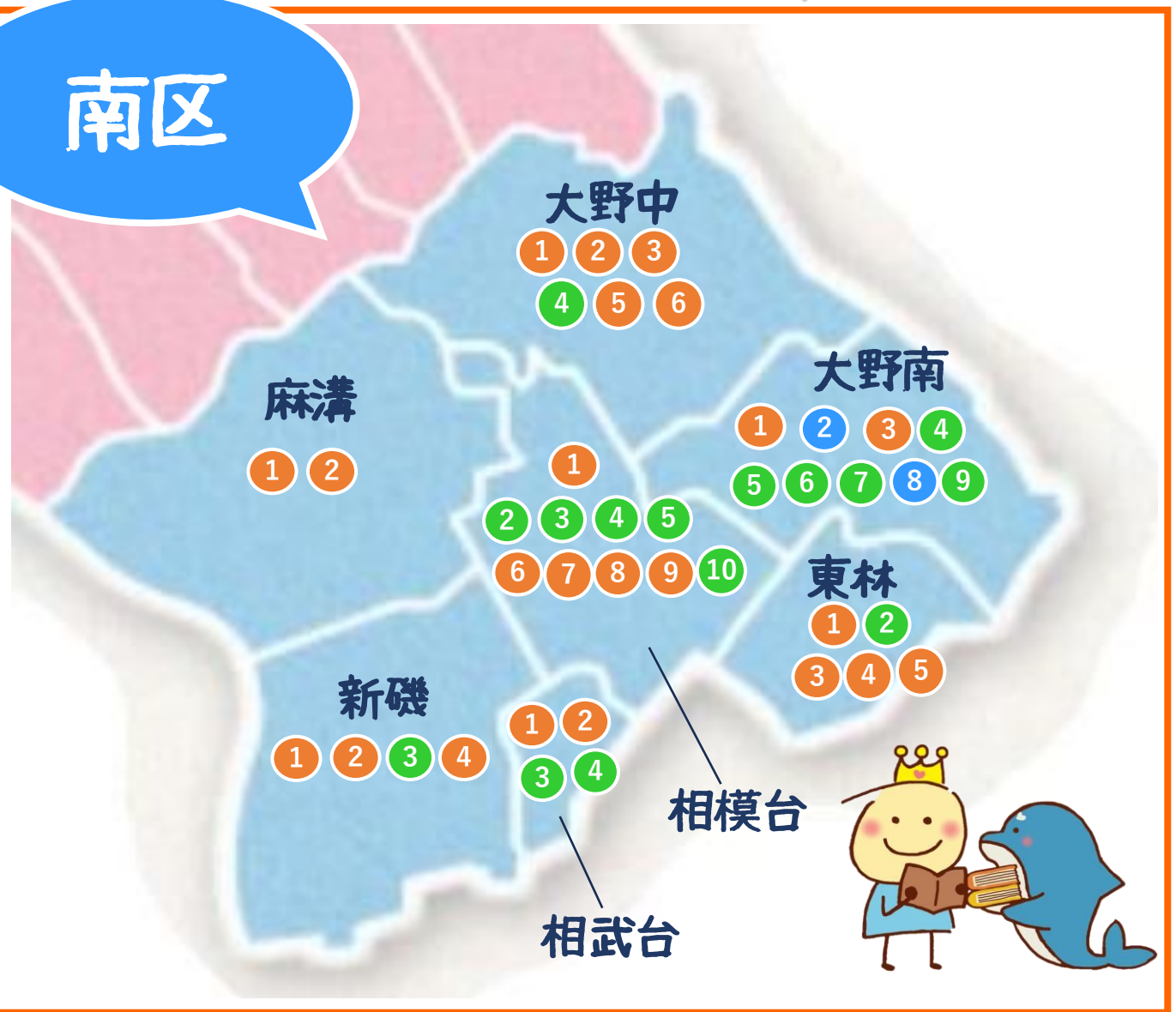
中央区合計45箇所



南区

子ども食堂：オレンジ

無料学習支援(塾)：緑

子ども食堂&
無料学習支援(塾)：青

大野中

- ①あんちょコミックス[大野中]
- ②あんちょコミックス[大野台]
- ③にこカフェ
- ④学び場ここから
- ⑤ここからカフェ
- ⑥子ども食堂なのはな

大野南

- ①ひばり食堂
- ②てらこやラッキーズ
- ③かみつるまひまわり食堂
- ④無料塾ひばり学校 相模大野校
- ⑤CEMLA
- ⑥おひさま学級
- ⑦メダカの学校第5相模大野
- ⑧みんなの居場所ターコイズ
- ⑨南区中高生勉強会

麻溝

- ①あさみぞみんなの食堂
- ②あさみぞふれあい夢広場

新磯

- ①新磯みんなの食堂さくら
- ②新磯こども食堂みかんの木
- ③新磯地区社協くすのき学習教室
- ④すずにゃん食堂

相模台

- ①子ども食堂 楽らくキッチン
- ②若草小学校区学習支援センター
- ③楽らくキッズ
- ④双葉小学校区学習支援センター
- ⑤桜台小学校区学習支援センター
- ⑥そらいろ子ども食堂
- ⑦モンスター多世代交流食堂
- ⑧源悟山子ども食堂
- ⑨みんなのまんま食堂
- ⑩相模台小学校区学習支援センター

相武台

- ①ひよここども食堂
- ②TSUMUGUこども食堂
- ③無料塾 ひばり学校相武台校
- ④メダカの学校第4相武台

東林

- ①くぬぎこども食堂
- ②無料塾 ひばり学校東林校
- ③サンマこども食堂
- ④なかよし食堂
- ⑤お盆珈琲子ども食堂

南区合計40箇所

区	地区	基本情報		実施内容		参加対象 △:要相談						備考
				学習支援	子ども食堂 ◎:会食/△:弁当	未就学	小学生	中学生	高校生	保護者	その他	
1	緑 橋本 1	名称 日時 場所	マリ・いこいの家 火曜日17:15～18:30 東橋本3-16-8 103		△ 未就学100円 小学生以上200円 大人300円	○	○	○	○	○	○	お困りの方は無料
2	緑 橋本 2	名称 日時 場所	相模原みのり塾 日曜日13:00～17:00 橋本公民館 他	○				○	△		△	参加費無料
3	緑 橋本 3	名称 日時 場所	宮上学習室 火/金曜日17:15～18:15 宮上児童館	○			1～3年生					参加費無料
4	緑 橋本 4	名称 日時 場所	Kid's cafe Forest 第2/4水曜日18:00～21:00 相原公民館		◎ 幼児100円 中学生まで200円 大人400円	○	○	○	○	○		
5	緑 橋本 5	名称 日時 場所	あそびば★かわせみ 第2土曜日11:30～14:30 地域活動支援センターぱらす★かわせみ(橋本6丁目)		◎ 中学生まで無料 高校生以上300円	○	○	○	○	○	○	
6	緑 橋本 6	名称 日時 場所	げんき食堂 第2/3水曜日16:30～18:30 橋本公民館		◎ 中学生まで無料 高校生以上300円	○	○	○	○	○	○	祝日は休み、お困りの方は応相談
7	緑 橋本 8	名称 日時 場所	緑区中高生勉強会 火曜日17:30～19:20 緑区合同庁舎、交流スペース ホツと(橋本2丁目)	○			6年生	○	○			参加費無料
8	緑 橋本 9	名称 日時 場所	くまちゃん食堂 第3金曜日17:30～18:30 就労継続支援B型 ネクスス(橋本6丁目)		△ 未就学無料、小中学生100円、18歳までと65歳以上200円、大人300円	○	○	○	○	○	○	
9	緑 橋本 10	名称 日時 場所	はっぴーこども食堂 月1回 第3日曜日12:30～14:30 二本松集会所(二本松4-16-4)		◎ 子ども100円 大人300円	○	○			○		
10	緑 橋本 11	名称 日時 場所	こぐまのキッチン 第2/4金曜日16:00～19:00 二本松2-8-8(旧松井様宅)		◎ 未就学児 無料 小中学生 100円 大人 200円	○	○	○	○	○	○	お困りの方は応相談
11	緑 橋本 12	名称 日時 場所	メダカの学校 第7相原 第1/3月曜日16:30～18:30 相原公民館	○			○	○				7/20は休み、参加費無料、祝日は休み
12	緑 橋本 13	名称 日時 場所	スマイルキッチン 第2土曜日16:30～18:00 相武館スポーツクラブ P-スマイル(相原1丁目)		◎ △ 子ども100円、大人300円、持ち帰り一律200円	○	○	○	○	○	○	8月は休み
13	緑 大沢 1	名称 日時 場所	くすのき広場 月2回火曜日15:30～18:30 市営上九沢団地	○	◎ 無料	○	○	○	○	○	○	7/14に開催予定
14	緑 大沢 2	名称 日時 場所	こども食堂 さくらんぼ 水曜日16:00～17:30 ふくや(大島11-108)		△ 子ども50円 高校生100円 大人300円	○	○	○	○	○	○	祝日は休み
15	緑 大沢 3	名称 日時 場所	大島学習教室 木曜日19:00～21:00 県営大島団地集会所	○			○	○				参加費無料、外国につながるのある子どもを対象、祝日は休み
16	緑 大沢 4	名称 日時 場所	みんなの場 てとてと 第2水曜日15:00～17:00(居場所) 第2/4水曜日18:30～20:00(無料学習支援&食堂) 県営大島団地集会所	○	◎		○	○	○	○		参加費無料
17	緑 城山 1	名称 日時 場所	城山子ども食堂 ころもで 不定期 学校給食がない日の12:00～14:00 城山公民館 他		◎ △ 子ども100円 高校生以上300円	○	○	○	○	○	○	7/17, 8/27, 12/24, R9. 1/9, R9. 3/19に開催予定
18	緑 津久井 1	名称 日時 場所	津久井こども食堂 月1回 土曜日11:00～13:30 津久井中央公民館		◎ 小中学生無料 高校生100円 大人400円	○	○	○	○	○	○	7/11, 8/8, 9/12, 10/10, 11/14, 12/19, R9. 1/9, R9. 2/13, R9. 3/20に開催予定
19	緑 津久井 2	名称 日時 場所	くっしーひろば 不定期11:30～13:30 串川地域センター		◎ 小中学生無料 高校生100円 大人300円		○	○	○	○	○	8/22, 12/5開催予定 串川地区の方を対象

区	地区	基本情報		実施内容		参加対象 △:要相談						備考
				学習支援	子ども食堂 ◎:会食/△:弁当	未就学	小学生	中学生	高校生	保護者	その他	
20	緑 津久井 3	名称 日時 場所	津久井中高生勉強会 月曜日17:30～19:20 津久井ホッとスペース ぽると（三ヶ木604）	○			6年生	○	○			参加費無料
21	緑 相模湖 1	名称 日時 場所	メダカの学校 第6相模湖 第1/3日曜日10:00～11:45 相模湖公民館	○			○	○				7/19は休み、参加費無料
22	緑 藤野 1	名称 日時 場所	無料塾 プラぽ 不定期 月曜日15:00～17:00 藤野総合事務所2階ボランティアルーム	○				○				7/6, 7/13, 8/24, 8/31開催予定、参加費無料
1	中央 小山 1	名称 日時 場所	だれでも食堂フルーツポンチ 原則第3水曜日16:00～ 小山公民館		△	大人300円 中学生まで無料	○	○	○	○	○	12月は第2(水)に開催
2	中央 小山 2	名称 日時 場所	からしだね勉強会 土曜日10:00～11:30 宮下本町1-8-11	○			○	○				参加費無料
3	中央 小山 3	名称 日時 場所	こうよう ひまわり 土曜日10:00～11:40 小山公民館	○			○					要申込、参加費無料、祝日は休み
4	中央 小山 4	名称 日時 場所	にじいろあじさいカフェ 不定期11:00～13:20 小山公民館		◎	3歳～大学生200円 大人300円	○	○	○	○	○	次回7/31開催予定、長期休み期間中のみ開催
5	中央 清新 1	名称 日時 場所	メダカのお弁当 月初木曜～7日間(平日7:00～10:00、土曜18:30～19:30、日曜祝日17:00～18:00) 相模原2-12-21 慶翔ゼミナール内		△	子ども・保護者無料 ※要事前登録	○	○	○	△	○	①定期開催②臨時開催③緊急開催にて実施予定※新規は要相談、詳しくは042-813-3974へご連絡ください
6	中央 清新 2	名称 日時 場所	デニムkids食堂 不定期 土曜日11:45～なくなり次第終了 清新公民館		△	中学生まで100円 高校生以上300円	○	○	○	○	○	10/3, 12/5, R9. 1/16, R9. 2/20, R9. 3/13開催予定
7	中央 清新 3	名称 日時 場所	S. I. C. 無料学習教室 (Sagamihara International Class) 月曜日16:30～18:00 清新公民館	○			△	○				8/17は休み、参加費無料、祝日と公民館休館日の第4(月)は休み
8	中央 清新 4	名称 日時 場所	まきばカフェ 不定期 月2回程度 14:30～16:30 相模原ホーリネス教会(小山3丁目)	○	◎		○	○				7/8, 7/13, 7/22, 9/9, 9/14, 9/30に開催予定
9	中央 清新 5	名称 日時 場所	メダカの学校 第1 相模原 第1/3土曜日10:00～12:00 青木栄光会館(相模原2丁目)	○			4年生以上	○				参加費無料
10	中央 清新 6	名称 日時 場所	メダカの学校 第3清新 第2/4土曜日16:00～18:00 清新公民館	○			○	○				参加費無料
11	中央 清新 7	名称 日時 場所	かけはし 相模原校 第2/4日曜日14:30～17:00 M&Mビル2階(相模原2-4-5)	○			○	○				参加費無料
12	中央 清新 8	名称 日時 場所	メダカの学校 第9おうち教室 不定期月2回(応相談) 参加者の自宅(オンライン・訪問・配送等)	○			○	○				
13	中央 横山 1	名称 日時 場所	くつろぎ亭横山「子ども立寄り学び処」 第2/4日曜13:00～15:00 横山団地第1集会所	○			○	○				参加費無料
14	中央 中央 1	名称 日時 場所	「あいおい」みんなの食堂 第2/4金曜日17:00～18:00 生活クラブ生協相模原センター2階(相生3丁目)		◎	大人300円 こども100円	○	○	○	○	○	
15	中央 中央 2	名称 日時 場所	子ども食堂 ちゃお! 第2/4金曜日17:00～19:00 中央公民館		◎	子ども(高校生まで)無料 大人300円	○	○	○	○	○	お困りの方は応相談
16	中央 中央 3	名称 日時 場所	みんなの食堂ふじみ 第1/3木曜日16:30～19:00 中央公民館		◎	子ども100円 高校生以上300円	○	○	○	○	○	

区	地区	基本情報	実施内容		参加対象 △:要相談						備考
			学習支援	子ども食堂 ◎:会食/△:弁当	未就学	小学生	中学生	高校生	保護者	その他	
17	中央 中央 4	名称 西門こどもレストラン 日時場所 奇数月 第3水曜日16:30～なくなり次第終了 喫茶室ノスタルジー(相模原6丁目)		△ 無料	○	○	○		○		5月, 7月, 9月, 11月, 1月, 3月に開催
18	中央 中央 5	名称 おかげさん こども食堂 日時場所 第2土曜日11:30～13:00 放課後等デイサービスまはろ(相生4丁目)		◎ △ お弁当1食300円	○	○	○	○	○	○	11月は第3(土)に開催予定
19	中央 中央 6	名称 さがみはら みらい塾 日時場所 土曜日10:00～17:30 デジタルコンテンツ研究会 矢部研修所(矢部4丁目)	○			4年生以上	○				8/15, R9, 1/2は休み、参加費無料、祝日は休み
20	中央 中央 7	名称 みんなのいばしょポップケ 日時場所 月/木曜日14:30～17:00 水曜日16:00～(個別学習支援) 生活クラブ生協相模原センター3階(相生3丁目)	○			○	○				参加費無料、祝日は休み、 (水)は要予約、(木)のみ中学生は18:30まで利用可
21	中央 中央 8	名称 中央区中高生勉強会 日時場所 金曜日17:30～19:20 西門ホッとスペース colore(コロレ) (相模原6丁目)	○			6年生	○	○			参加費無料
22	中央 中央 9	名称 子どもカフェラウンジ マルカート 日時場所 平日7:30～19:00 矢部1-26-11	○	◎ 高校生まで無料		○	○	○			夏休み前までの7月は17:00 まで、祝日は休み
23	中央 星が丘 1	名称 こども広場ウェルカム 日時場所 火曜・隔週木曜16:00～18:00 不定期日曜10:00 ～12:00 千代田4丁目自治会館	○		△	○					参加費無料
24	中央 星が丘 2	名称 はやぶさ学習塾 日時場所 第1/3日曜日10:00～11:30 横山二丁目自治会館	○			○	○	○			参加費無料、夏/冬/春休み は(月)(水)(金)にも開催
25	中央 星が丘 3	名称 無料塾じえんが 日時場所 金曜日17:00～18:00/18:15～19:45 Oasis英会話相模原教室(千代田2丁目メイプル1990 402号室)	○			○	○	○			要事前予約
26	中央 星が丘 4	名称 笑顔の食堂 にゃんこの手 日時場所 最終日曜日18:00～20:00 札幌ラーメン左馬他		◎ どなたでも300円	○	○	○	○	○	○	開催場所要確認
27	中央 光が丘 1	名称 みんなの居場所ようこうだいパプリカ 日時場所 不定期 月1回12:00～ 陽光台公民館、陽光台子どもセンター		◎ △ 中学生まで100円 大人300円	○	○	○	○	○	○	7/12, 8/9, 9/13, 10/25, 11/8, 12/6に開催予定
28	中央 光が丘 2	名称 光が丘こども食堂ピカリカフェ 日時場所 不定期 月1回10:00～ピカリルーム、12:00～ ピカリカフェ 光が丘公民館	○	◎ △ 中学生まで100円	○	○	○				7/26開催予定、学習支援 「ピカリルーム」は参加費 無料
29	中央 光が丘 3	名称 サマーチャレンじ村 日時場所 夏休み中の5～6日間 光が丘公民館	○			4年生以上					参加費無料、光が丘地区の 小学生対象
30	中央 光が丘 4	名称 こども食堂HYC47 日時場所 第3土曜日12:00～なくなり次第終了 松葉町自治会館		◎ 子ども100円 高校生以上・保護者300円	○	○	○	○	○		
31	中央 大野北 1	名称 淵野辺つばめ塾 日時場所 金/日曜日19:00～21:00 大野北公民館	○			5年生以上	○				7/19, 7/26, 8/2, 8/9, 8/16, 8 /23は休み、参加費無料
32	中央 大野北 2	名称 ふちのべ学習教室 日時場所 月/火/水曜日18:00～19:45 さがみはら国際交流ラウンジ	○			○	○				参加費無料、祝日は休み、 外国につながるのがある子どもを 対象
33	中央 大野北 3	名称 かけはし 日時場所 日曜日9:30～12:00 青少年学習センター	○			○	○	△			参加費無料

区	地区	基本情報		実施内容		参加対象 △:要相談						備考
				学習支援	子ども食堂 ◎:会食/△:弁当	未就学	小学生	中学生	高校生	保護者	その他	
34	中央 大野北 4	名称 日時 場所	自主夜間中学えんぴつの会 金曜日18:00～20:00 さがみはら国際交流ラウンジ	○				○	○	○	○	参加費無料、公立の夜間中学に通えない方を対象
35	中央 大野北 5	名称 日時 場所	青学生による学び場「ふらっと。」 不定期 月4回程度①18:00～19:00 ②19:00～20:00 青少年学習センター	○				○				7月は(月)(金)に開催予定(7/20, 7/24は休み)、参加費無料
36	中央 大野北 6	名称 日時 場所	かけはし 淵野辺校 水曜日17:30～19:30 オアシス英会話淵野辺校内/CHIBISHIRO	○			○	○				参加費無料
37	中央 大野北 7	名称 日時 場所	青学国際子ども食堂 不定期 12:00～14:00 大野北公民館		◎ 無料		5年生以上					次回7/18に開催予定、10月、12月、2月に開催予定、中央区内の小学児童対象
38	中央 大野北 8	名称 日時 場所	ゆるりば 金曜日18:00～21:00 青少年学習センター	○				○	○			7/24は休み
39	中央 大野北 9	名称 日時 場所	オベリン食堂 不定期11:30～または16:30～(開催日による) YMCAオベリン保育園(桜美林大学国際寮2階)		◎	子ども100円 大人(中学生以上)300円	○	○	○	○	○	7/24, 10/3, 11/20, R9. 1/15, R9. 3/26開催予定 ※お困りの方は応相談
40	中央 大野北 10	名称 日時 場所	TSPこども食堂 月1回土曜11:00～14:00 にんじん庵(淵野辺本町4-11-7)		◎	子ども(小学生まで) 無料 中学生以上500円	○	○	○	○	○	7/18本オープン予定
41	中央 田名 1	名称 日時 場所	みんなよっといで！たな食堂 第2木曜日16:30～17:30/月1回 土曜または日曜日10:00～13:00 田名公民館		◎ △	高校生以上300円 小中学生100円 未就学児無料	○	○	○	○	○	第2(木)はお弁当、(土)または(日)は会食予定
42	中央 田名 2	名称 日時 場所	ワンパク食堂 第4土曜日16:30～18:00 田名堀之内団地 集会所(田名3186)		◎ △	5歳まで無料 15歳まで100円 大人300円	○	○	○	○	○	
43	中央 上溝 1	名称 日時 場所	上溝にこにこ子ども食堂 第2日曜日10:00～13:00 上溝公民館		◎	子ども100円 大人300円	○	○	○	○	○	
44	中央 上溝 2	名称 日時 場所	番田わくわく子ども食堂 月1回土曜11:30～12:30 パルシステム神奈川相模センター2階(上溝218-1)		△	こども100円 高校生200円 大人400円	○	○	○	○	○	7/11, 8/1, 9/12, 10/10, 11/7, 12/12, R9. 1/16, 2/6, 3/6に開催予定
45	中央 上溝 3	名称 日時 場所	溝でモーニング～かきのき家～ 木曜日7:00～9:30 ぶらっと上溝(上溝6-2-16)		◎	中高生100円、18～26歳200円、大人300円		△	○	○	○	※要事前登録、詳しくは090-6116-3770へご連絡ください※第5週は休み
1	南 大野中 1	名称 日時 場所	あんチョコミックス【大野中】 第3木曜日17:00～なくなり次第終了 大野中公民館		◎ △	小学生～高校生 無料 その他200円	○	○	○	○	○	7月と10月は第4(木)開催、8月と12月は休み
2	南 大野中 2	名称 日時 場所	あんチョコミックス【大野台】 第4木曜日17:00～なくなり次第終了 大野台公民館		◎ △	小学生～高校生 無料 その他200円	○	○	○	○	○	7月と10月は第5(木)開催、8月と12月は休み
3	南 大野中 3	名称 日時 場所	にこカフェ 第3金曜日17:30～18:30 大沼公民館		△	18歳までと60歳以上無料 大人300円	○	○	○	○	○	
4	南 大野中 4	名称 日時 場所	学び場 ここから 土曜日13:00～15:00 クロスロードバプテスト教会(古淵5丁目)	○				○	○	△		7/4は休み、7/25, 8/1, 8/8, 8/22, 8/29は10～15時に開催、参加費無料、祝日は休み
5	南 大野中 5	名称 日時 場所	ここからカフェ 第3土曜日12:00～12:45 クロスロードバプテスト教会(古淵5丁目)		◎	どなたでも無料	○	○	○	○	○	7月は第4(土)に開催予定、8月は休み、祝日は休み
6	南 大野中 6	名称 日時 場所	子ども食堂なのはな 月1回不定期10:00～14:00 ヒヤクキチ		◎	無料	△	○	○			次回7/23開催予定、要事前申込

区	地区	基本情報		実施内容		参加対象 △:要相談						備考
				学習支援	子ども食堂 ◎:会食/△:弁当	未就学	小学生	中学生	高校生	保護者	その他	
7	南 大野南 1	名称 日時 場所	ひばり食堂 第4土曜日12:00～13:00受付終了 大野南公民館		◎	子ども無料 大人300円	○	○	○	○	○	7月、11月、12月は第3(土)に開催
8	南 大野南 2	名称 日時 場所	てらこや食堂ラッキーズ 月曜～金曜日16:30～19:00 報徳二宮神社 札売所2階(相模大野6丁目)	○	◎	無料 ※要事前登録		○	○			祝日は休み
9	南 大野南 3	名称 日時 場所	かみつるまひまわり食堂 第4土曜日12:00～13:30 上鶴間公民館		◎ △	高校生まで100円 大人300円 75歳以上100円	○	○	○	○	○	
10	南 大野南 4	名称 日時 場所	無料塾 ひばり学校相模大野校 第1～4日曜日13:00～17:00 大野南公民館	○				○	○			参加費無料、第5(日)は休み
11	南 大野南 5	名称 日時 場所	C E M L A 土曜日10:00～12:00 相模女子大学内CEMLAルーム	○					○	○		8月は29日のみ開催、参加費無料、外国につながるのある子どもを対象、祝日は休み
12	南 大野南 6	名称 日時 場所	おひさま学級 火曜16:30～18:30ユニコムプラザさがみはら	○				4年生以上				参加費無料
13	南 大野南 7	名称 日時 場所	メダカの学校 第5相模大野 第2/4土曜日10:00～11:45 南区地域福祉交流ラウンジ	○				○	○			参加費無料
14	南 大野南 8	名称 日時 場所	みんなの居場所ターコイズ 月1回 土曜日または日曜日10:30～15:30 ユニコムプラザさがみはら	○	◎	無料		○	○	○		次回7/19開催予定
15	南 大野南 9	名称 日時 場所	南区中高生勉強会 木曜日17:30～19:20 南保健福祉センター	○				6年生	○	○		参加費無料
16	南 麻溝 1	名称 日時 場所	あさみぞみんなの食堂 第3日曜日11:30～なくなり次第終了 麻溝公民館		◎ △	未就学児無料 17歳まで100円 18歳以上300円	○	○	○	○	○	11月は第2(土)に開催
17	南 麻溝 2	名称 日時 場所	あさみぞふれあい夢広場 第3金曜日17:00～なくなり次第終了 麻溝公民館		食材配布	どなたでも無料	○	○	○	○	○	
18	南 新磯 1	名称 日時 場所	新磯みんなの食堂さくら 第1/3水曜日17:00～18:00 久保田宅(新戸2479)		△	お弁当1食200円	○	○	○		○	祝日は第2・4(水)に変更
19	南 新磯 2	名称 日時 場所	新磯こども食堂みかんの木 第2/4月曜日17:00～19:00 ランチカフェみかんの木(新戸1930)		△	高校生まで200円 大人300円	○	○	○	○	○	
20	南 新磯 3	名称 日時 場所	新磯地区社会福祉協議会くすのき学習教室 第2/4土曜日9:00～11:50 相模原南児童ホーム	○				○				参加費無料
21	南 新磯 4	名称 日時 場所	すずにゃん食堂 最終日曜日11:00～14:00 グループホームすずの家さがみはら		◎ △	どなたでも300円	○	○	○	○	○	
22	南 相模台 1	名称 日時 場所	子ども食堂 楽しくキッチン 第3金曜日16:30～17:30 サポートセンター楽しく(相模台1丁目)		△	子ども無料 20歳以上300円	○	○	○	○	○	相模台地区の方を対象
23	南 相模台 2	名称 日時 場所	若草小学校区学習支援センター 月曜日16:00～18:00 溝上自治会館	○				4年生以上				参加費無料、祝日・夏休み等は休み、若草小学校児童対象
24	南 相模台 3	名称 日時 場所	楽しくキッズ 土曜日10:00～11:30 サポートセンター楽しく(相模台1丁目)	○				○				参加費無料

区	地区	基本情報		実施内容		参加対象 △:要相談						備考
				学習支援	子ども食堂 ◎:会食/△:弁当	未就学	小学生	中学生	高校生	保護者	その他	
25	南 相模台 4	名称 日時 場所	双葉小学校区学習支援センター 水曜日16:00～18:00 御園南自治会館	○			4年生以上					参加費無料、祝日・夏休み等は休み、双葉小学校児童対象
26	南 相模台 5	名称 日時 場所	桜台小学校区学習支援センター 水曜日16:30～18:30 双葉自治会館	○			4年生以上					参加費無料、祝日・夏休み等は休み、桜台小学校児童対象
27	南 相模台 6	名称 日時 場所	そらいろ子ども食堂 第2日曜日12:30～14:00 さがみのキリスト教会（相模台5丁目）		◎	高校生まで無料 大人300円	○	○	○	○	○	8月は休み
28	南 相模台 7	名称 日時 場所	モンスター多世代交流食堂 第2/4土曜日17:00～18:30 ケアラズカフェモンスター（相模台2丁目）		◎	子ども(18歳未満)100円 大人300円	○	○	○	○	○	8月は8日のみ開催
29	南 相模台 8	名称 日時 場所	源悟山子ども食堂 不定期12:30～14:00 源悟山顕正寺		◎	無料		○	○			次回7/17に開催、年間5～6回開催予定
30	南 相模台 9	名称 日時 場所	みんなのまんま食堂 不定期11:00～13:00 チューリップハウス（相模台4-9-21）		◎	中学生まで無料 大人200円	○	○	○	○	○	次回7/20, 8/24, 9/21開催予定
31	南 相模台 10	名称 日時 場所	相模台小学校区学習支援センター 水曜日16:00～18:00 鶴ヶ丘団地集会所（南台5-2-4）	○			4年生以上					参加費無料、祝日・夏休み等は休み、相模台小学校児童対象
32	南 相武台 1	名称 日時 場所	ひよここども食堂 第4日曜11:30～ 相武台団地商店街6号店舗		△	子ども無料 大人300円	○	○	○	○	○	
33	南 相武台 2	名称 日時 場所	TSUMUGUこども食堂 月2回 13日と26日前後14:30～16:30 相武台団地2208号棟 部屋番号12		△	子ども100円 大人300円	○	○	○	○	○	次回7/7, 7/24開催予定
34	南 相武台 3	名称 日時 場所	無料塾 ひばり学校相武台校 第1～4日曜日14:00～17:00 相武台公民館	○				○	○			参加費無料、第5(日)は休み
35	南 相武台 4	名称 日時 場所	メダカの学校 第4相武台 第2/4月曜日17:00～19:00 ブックカフェHIBARI（相武台団地2-3-5）	○			4年生以上		○			7/27は休み、参加費無料
36	南 東林 1	名称 日時 場所	くぬぎこども食堂 第3火曜日16:30～16:50 東林公民館		△	子ども100円 保護者300円		○			○	
37	南 東林 2	名称 日時 場所	無料塾 ひばり学校東林間校 第1～4日曜日13:00～17:00 東林公民館	○				○	○			参加費無料、第5(日)は休み
38	南 東林 3	名称 日時 場所	サンマこども食堂 第2金曜17:00～無くなり次第終了 サンマン ションアトレ東林間集会所(東林間3丁目)		◎ △	子ども100円 高校生以上300円	○	○	○	○	○	8月は7日(第1金曜)に開催予定、祝日は休み
39	南 東林 4	名称 日時 場所	なかよし食堂 奇数月 第4日曜日11:30～13:00 特別養護老人 ホーム太陽の家 相模原清菊園（上鶴間7丁目）		◎	小学生まで(保護者同伴)100円 大人300円	○	○	○	○	○	5月, 7月, 9月, 11月, 1月, 3月に開催
40	南 東林 5	名称 日時 場所	お盆珈琲子ども食堂 不定期11:30～15:00 お盆珈琲（東林間4-31-7 2階）		◎ △	子ども100円 高校生以上300円		○	○	○	○	
				無料学習支援数⇒		52	子ども食堂箇所数⇒		62			

※長期休止中、活動状況不明の団体は表示していません。初めて利用する場合は、事前にお問い合わせください。

【問合せ先：相模原市社会福祉協議会 子どもの居場所総合相談窓口 電話042-730-3895】

2026
12.9



FACE TO FACE



町屋 コミュニティ支援の会

ハッピーバースデー

どうなることやら！

2025, 11月22日

ハッピーハンド 伝言板

活動内容 NO. 1

楽しく過ごそう

1, 開 会 10:00~(10 分間程度)

- ・主催者挨拶
- ・協力者を紹介
- ・一日の流れの紹介

2, ・グループでお勉強 10:15~ 2 階

- ・大人の方はコミュニケーション
- ・すいとんの準備、会場の設営など

3, 昼食の会場準備 11:45~

- ・すいとん・スイカ・飲み物など

4, 会食 12:00~(30 分間)

5, 昼食の片付け 12:30~

6, 「楽しく過ごそう」 12:45~

- ・ゲームや歌で楽しく過ごそう！

7, 閉 会 14:00

6, 楽しく過ごそうについて

円で自由に椅子に座る

- ① 自己紹介(2 分間色々な人とじゃんけんをする)
- ② じゃんけんに勝ったら相手からピンポン玉をもらう。
丁目、名前、好きなことなんでも、の 3 点をいう
A・B2 グループに分かれる

③ 「カエルの歌」で遊ぼう

* カエルの歌をみんなで歌おう！

* 手遊びで歌おう

④ ピンポン玉ゲーム(2 グループに分かれる)

紙コップにピンポン玉を投げて、たくさん点を取ろう

勝ったらお菓子がもらえるよ！

1 人 2 回投げて、多いほうが得点！

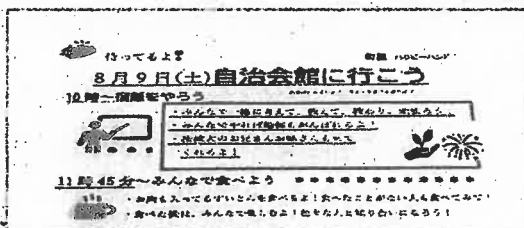
⑤ 1 分間当てゲーム

10 秒、30 秒で練習します。時間だと思ったら手を挙げます！

1 分間で本番です。20 点プラスされます

※皆様のご協力により、楽しい時間とおいしいすいとんをいただき、充実した交流の場となりました。ありがとうございました。皆様のパワーは、素晴らしいです！これからもよろしく願いします。

ハッピーハンド



すいとんを頂きました！こどもたちの中には、初めて食べたという人もいました。でも、美味しく頂きました。ありがとうございました！



10月26日(日曜日) 9時スタート

リサイクルバザー

全県・市民自治会館

残念ながら……雨でした!!

2025, 11月日

ハッピーハンド 伝言板

活動内容 NO. 2

7月25日に初めて実施してから2回目のバザーを行いました。

育成会の呼びかけで、芋ほりの日にあわせ10月26日となりました。原宿の育成会の方々も買ってくださいました。前回講評だったすいとんをふるまいました。朝の7時から集合し、協力してくださった方々に感謝です。

すいとんの分量

約25人分

だんご→小麦粉 500g 卵 2個 水 450

汁→3000 cc

味付け→酒(大さじ4) みりん(大さじ6) 醤油(大さじ6)

だしの素(大さじ6) 塩(小さじ1)

塩は、味をみて必要に応じて入れる

参加者数

役員を含めて約120人

育成会の役員さんや大人の方も雨にも負けずに頑張っていました。

おいしい焼き芋をいただきました。

「ご馳走様でした!!」

すいとんは、約100食分を食べていただきました。



お茶やジュースや焼き芋は、みんなが楽しめました。



ご協力 「ありがとう」ございました!

バザーでは、手作り品やカバンなど様々な品を提供していただき、テーブルの上に乗り切れないほどでした。野菜もいろいろな品が集まり、買っていただきました。ハッピーハンドの活動資金になります。ありがとうございました!

今回は、子どもから年配の方までいろいろなふれあいがあったことと思います。地域の人との温かなふれあいで、知り合いが出来ることはよいことです。

「楽しかった。」の言葉を言ってくださった方もいました。これからも、楽しい時間をつくれたらいいと思います。

2026, 1月11日

どん どん 焼 き



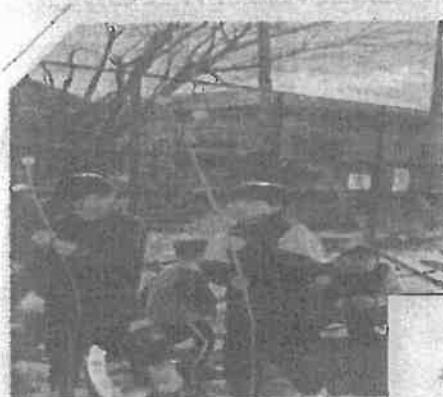
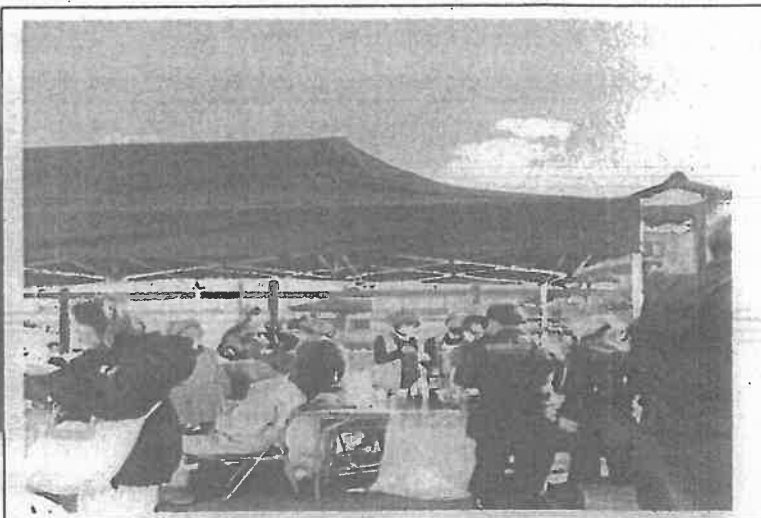
2026, 1月13日

ハッピーハンド 伝言板

活動内容 NO.4

ハッピーハンドは、里芋がたくさん入った「野菜たっぷり里っ子汁」を作りました。里芋、舞茸、ネギ、などの野菜、豚肉や豆腐も入れ、皆さんに食べていただきました。約150食を目標に作りました。

育成会は、お餅をつきました。あんこ、きなこ、辛み餅などにして食べました。お汁粉も、大変好評でした。



ハッピーハンドは、8時に自治会館に集合しました。16人の方々と頑張りました。

育成会の若い力でいろいろと助けて頂きました。重い鍋も軽々と運んでくださり、頼もしく感じました。ありがとうございました！

リサイクルバザー

ご協力ありがとうございました！

風が強く、心配もありましたが、事故もなく終わることができて良かったと思います。皆さまの笑顔がたくさん見られました。育成会の方々とも交流が持てました。いろいろな方と繋がれました。もっともっと、みんなが繋がれると良いと思います。



たくさんのえんどう豆 あ り が と う !!

2026, 5 月 3 0 日
ハッピーハンド伝言板
活動内容 NO, 14

5 月 17 日 えんどう豆収穫体験

昨年の 11 月に蒔いたえんどう豆が、たくさんの実をつけて私たちを楽しませてくれました。まずは、いろいろな人が、それぞれのご家庭で、いろいろな料理で味わうことができる事と思います。今回は、スープとしていただきました。玉ねぎとさやえんどうの豆がマッチして、とても美味しいと感じました。

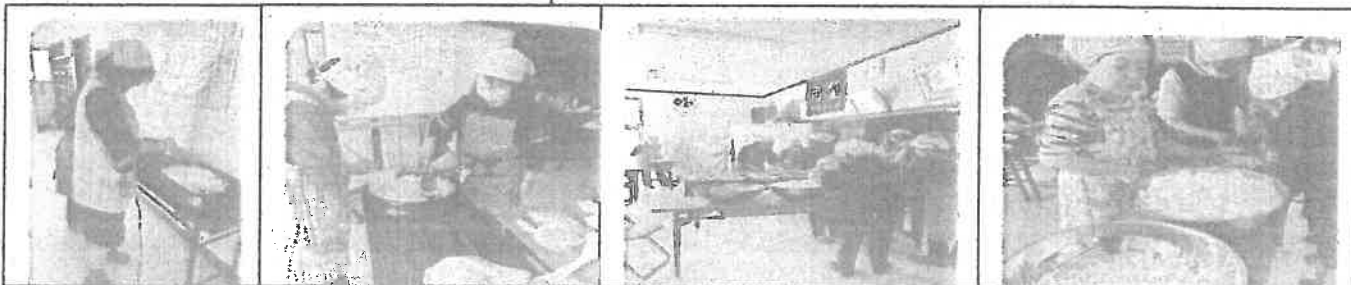
今回の収穫体験では、えんどう豆を実際に見て、触ってたくさん収穫できました。えんどう豆を、身近に感じることができたと思います。初めて知ったお子さんもいたようでした。皆さんがとても楽しそうに収穫できたので、ホッとしました。たくさんのえんどう豆に、感謝したいと思いました。えんどう豆を蒔きすぎたと、反省をしていましたが、皆さんの楽しそうな様子で、たくさん蒔いて良かったと思えました。ご協力、ありがとうございました！



ハッピーハンドの会員の皆さまには、焼きそばと玉ねぎのスープを作っていただきました。

9 時に集合でしたが、8 時半ごろから頑張って作り出しました。全部で 84 食作ったそうです。いろいろな経験を生かして、工夫して、協力して、流石です。せかされながらも、しっかりと、目標の時間までに作り終えました。

ずっと立ったままの作業で、お疲れになったことと思います。ありがとうございました。



今回のイベントは、自治会で回覧を回していただきました。育成会の会員、ハッピーハンドの会員、回覧を見て参加した方など 88 人の参加でした。大勢の方の参加で、戸惑いました。焼きそばが足りなかったり、座席が足りなかったり、ゲームも計画通りにできませんでしたが、皆さんが笑顔で楽しめたようだったので良かったと思えました。また、多くの方とのイベントを楽しみたいと思います。

